

第37回 J A R L 新潟県支部大会

「新潟県のへそ見附大会」



社団法人 日本アマチュア無線連盟
新潟県支部
<http://www.jarl.com/niigata/>

日時 平成21年 7月19日 (日) 10:00 開会

場所 見附市中央公民館
新潟県見附市本町2丁目5-9
TEL:0258-62-1058

大会次第

1. 開会の辞
2. 見附クラブ会長挨拶
3. 支部長挨拶
4. 来賓、役員、登録クラブの紹介
5. 来賓祝辞、祝電披露
6. 支部報告
事業報告、会計報告、会計監査報告
事業計画、予算報告
7. 委員会報告
監査指導委員会、ARDF委員会
コンテスト委員会、アワード委員会
本部ワイヤレスネットワーク委員
8. 質疑応答、意見交換
9. 表彰
JARL会員歴20年表彰
コンテスト表彰
信越地方本部コンテスト総評
第56回信越アマチュア局非常通信コンテスト表彰
第46回JAφ-VHFコンテスト表彰
17. 第18回ギガヘルツコンテスト表彰
新潟コンテスト5連覇表彰
10. 次年度大会開催地紹介
11. 閉会の辞

< 記念撮影 昼食 >

アトラクション 吉田 睦ミニコンサート
三条市出身のボーカリスト。
現在は地元三条や新潟、そして東京でライブやイベント参加
で活躍中です。

お楽しみ抽選会

無線グッズ、地場特産品、各種雑貨他

トキめき新潟国体記念局 A W A R D



発行者 JARL 新潟県支部

ルール 国内外及び新潟県で運用する局と交受信し、22局のQSLを下記の条件で取得する。(交受信だけでなく、QSLが必要)

- ◎コールサインのサフィックスで、トキめき新潟国体「TOKIMEKI NIIGATA KOKUTAI」と22文字で綴る。
- ◎コールサインのサフィックスの文字は、トップ、ミドル、テールレターのいずれの文字を使用してもよい。
- ◎22局の内、新潟県内で運用する局を5局、または特別記念局「8NφTOKI」のQSLカードを1枚含めて綴りを完成すること。
特別局8NφTOKIの運用期間は、2009年4月1日から2009年10月12日まで。
- ◎交信年月日は、平成18年新潟国体開催を決定した、2006年7月12日以降のQSLカードを有効とする。
- ◎自局の移動場所の制限はなし。
- ◎ゲストOPのQSLは無効。
- ◎申請書はA4サイズとし、QSLに記されたコールサイン・交信年月日・周波数・モードを明記すること。書式は問わない。
- ◎申請は自己宣誓で可、第三者の証明は不要。
- ◎特記事項は希望により明記する。
- ◎SWL及び国外局にも発行する。
- ◎発行日は2009年5月1日とする。
- ◎発行期間は21年5月1日から平成23年5月31日までとする。

申請方法 国内局：自己宣誓書+400円(定額小為替)+80円切手
80円切手は連絡用、マネージャーが使用しない場合は返却する。
国外局：自己宣誓書+\$5(or 5IRC)
*申請書の捺印は、自筆サインがあれば不要

申請先 〒950-0843 新潟市東区粟山4-10-13 JAφGMY 浦野 修一
e-mail : ja0gmy@jarl.com

- その他
1. 問い合わせはSASEもしくはe-mailのみ受け付けます。
 2. アワードに関する情報(ルール、申請書書式、発行状況等)は県支部ホームページをご覧ください。
 3. 自己宣誓書は、新潟県支部ホームページからダウンロード出来ます。
 4. 「QSLを間違いなく持っている」旨の宣誓文が無い申請書は受理出来ませんので、あらかじめご承知ください。
 5. e-mailアドレスをお持ちの方は、申請書に記入して下さい。問い合わせなどに利用させていただきます。

「新潟県のへそ」見附市へようこそ

見附アマチュア無線クラブ

会長 近藤徳太郎 JRφGSJ

第37回JARL新潟県支部大会にご参加頂きました、皆様方を心から歓迎申し上げます。

今回は新潟県の重心点「新潟県のへそ見附大会」と名付け、平成7年見附市で初めての支部大会を開催以来14年ぶりに2回目の新潟県支部大会を開催させて頂く事になりました。

見附クラブを代表いたしまして歓迎の挨拶をさせていただきます。

開催地見附市は人口約43,000人、ニットと織物又南蒲原米コシヒカリの産地であり、特にニット製品では有名プロ野球のユニホーム等の製品を産出しているのは、ご存知の事と思います。

又近年市民の間で健康に対する関心が非常に高く各施設で行われている健康教室には沢山の人が参加をし実績を上げております。

ところで前回の開催から14年経て現在、アマチュア無線人口も年々減少している中で、見附クラブもどうすれば活発に活動出来るかが大きな課題です。

そんな中でクラブの有志で1200Mhzのレピーターを設置して以来その稼働率が上がり、それを引金にギガヘルツコンテストに参加をしたり、1年1回フィールドデーコンテスト移動参加をしたり、VHFコンテストで入賞したりで割合に活発になっている事はクラブとしても大変良い事だと思っています。

各コンテストでQSOして頂いた皆様にはこの場を借りてお礼申し上げます。

開催地が決まり何回か会合を持ち、今日の開催に至りましたがその間、県支部役員さんを始め多数の皆様方に協力して頂き開催できる事をこの場を借りまして心からお礼申し上げます、有難うございました。

最後になりましたが見附市には大平森林公園、又中部工業団地の中には英国式庭園「イングリッシュガーデン」等もございます、時間がありましたら、立ち寄ってみてください。

今後ますますの新潟県支部発展と登録クラブ、皆様方のご活躍を祈念致しまして、挨拶とさせていただきます。

ご挨拶

社団法人日本アマチュア無線連盟 新潟県支部

支部長 JAφLFV 大塚 久夫

第37回JARL新潟県支部大会（新潟県のへそ見附大会）に多数の会員の皆様からご来場いただきまして有難う御座います。

合わせまして、この大会を1年前より準備いただきました見附アマチュア無線クラブ、栃尾アマチュア無線クラブの会員の皆様方には厚くお礼を申し上げます。

今年の会場の見附市は大会名にあるように新潟県の中心で「新潟県のへそ」になっている開催地ですので今までになく集まりやすかったと思います。

さて、今年は新潟国体の特別記念局（8NφTOKI）、受信環境クリーン月間記念局（8NφCLEAN）等の特別な記念局を各登録クラブの方々の御協力により今も運用が行われています。

この記念局を成功させるため新潟県支部の今年のスローガンを「成功させよう8Nφ記念局」と命名致しましたのでご協力をお願い致します。

又、今回のアマチュアバンド改正では、7MHz帯の拡大、135kHz帯の新規分配のほか、1.9MHz帯でPSK31などの占有周波数帯幅が100Hz以下の狭帯域データ通信が運用できるようになり、またV/UHF帯でVoIP専用区分が設けられるなどして大変喜ばしいことです。

是非、新しいバンド等に挑戦していただき、長いアマチュア無線ライフを楽しみましょう。

最後に、大勢の皆様からご参加いただいたことに対して感謝申し上げますとともに、お集まりの皆様のご健康とご発展を祈念しまして挨拶とさせていただきます。

平成20年度新潟県支部事業報告

月日	行事内容	記事
4/4~8/31	中越沖地震復興運用 (JAORL)	柏崎アマチュア無線クラブ
4/6	支部役員会	長岡市
4/12 - 4/13	第55回JAφ非常通信 (OSO) コンテスト	信越地方本部主催
4/20	新潟県支部監査指導委員会	長岡市
5/10- 5/11	第45回JAφ-VHFコンテスト	信越地方本部主催
5/18	第8回新潟コンテスト (7MHz/ハイバンド区分)	新潟県支部主催
5/25	第50回JARL通常総会	高知市
5/25	ARDF新潟県大会 (144MHz)	五泉市
6/ 1	支部役員会	妙高市
6/ 1~8/31	JARL上越クラブ設立50周年記念事業 (8JOYMA)	上越市
6/ 1~H21, 1/3	妙高市合併3周年記念、支部大会開催 (8JOMYOKO)	妙高市
6/ 8	第8回新潟コンテスト (ローバンド区分)	新潟県支部主催
6/22	ARDF信越大会 (3.5MHz)	新発田市
7/19	支部役員会・クラブ代表者会・支部大会親睦会	妙高市
7/20	第36回新潟県支部大会	妙高市
7/26 - 7/28	第5回全国高校ARDF大会 (県支部主管)	阿賀野市
7/26	ライトレースカーの製作と実験	小千谷アマチュア無線クラブ
8/30 - 8/31	第17回ギガヘルツコンテスト	新潟県支部主催
9/6	新潟・長野県支部合同役員会議	妙高市
9/1 - 10/31	全国受信環境クリーン月間PR	監査指導委員会
10/12	第5回新潟県HAMの集い	糸魚川市
10/19	エレキーの製作と使用法	新津クラブ
11/ 8 - 11/ 9	第4回新潟県支部アクティビティーパーティー	新潟県支部主催
11/16	支部役員会	長岡市
11/23	新潟県支部監査指導委員会	長岡市
1/17	支部役員会・クラブ代表者会・新年会	長岡市, 新潟市

地方本部行事・JARL本部行事

4/12 - 4/13	第55回OSOコンテスト	信越	6/22	ARDF信越地方大会	信越
4/28 - 4/29	ALL JA コンテスト	本部	8/ 2 - 8/ 3	フィールドデーコンテスト	本部
5/10 - 5/11	第45回VHFコンテスト	信越	8/23 - 8/24	ハムフェア'08	本部
5/25	JARL通常総会 (高知市)	本部	9/ 6	地方本部会議	信越
6/ 7 - 6/ 14	デジタルQSOパーティー	本部	9/ 6 - 9/ 8	ALL ASIAN DX (PHONE)	本部
6/21 - 6/23	ALL ASIAN DX (CW)	本部	10/11 - 10/12	全市全郡コンテスト	本部
7/ 5 - 7/ 6	6m&DOWNコンテスト	本部	1/ 2 - 1/ 3	QSOパーティー	本部

平成21年3月31日

平成20年度新潟県支部決算報告書

平成20年4月1日から平成21年3月31日まで
新潟県支部

単位：円

科目	予算額	決算額	差異	備考	
前期繰越高					
収 入	支部費				
	賞典収入				
	寄付金収入				
	受取利息				
	雑収入				
小計					
支 出	会議費				
	催物費				
	渉外費				
	通信費				
	交通費				
	消耗品費				
	事務印刷費				
	コンテスト費				
	賞典費				
	非常通信費				
	諸会費				
	雑費				
小計					
次期繰越金					

平成20年4月1日から平成21年3月31日までの経費について監査した結果、厳正かつ的確に処理されていることを確認しました。

平成21年4月3日

信越地方本部会計監査

JAφBFA

川上 孝一



平成21年度新潟県支部事業計画

月日	行事内容	記事
4/ 1~10/12	トキめき国体、トキめき新潟大会特別記念局 (8NφTOKI)	新潟県支部主催
4/5	支部役員会	長岡市
4/11 - 4/12	第56回JAφ非常通信 (OSO) コンテスト	信越地方本部主催
4/19	新潟県支部監査指導委員会	長岡市
5/9- 5/10	第46回JAφ-VHFコンテスト	信越地方本部主催
5/17	第9回新潟コンテスト(7MHz/ハイバンド区分)	新潟県支部主催
5/24	第51回JARL通常総会	北海道釧路市
5/31	ARDF新潟県大会 (144MHz)	妙高市
6/14	支部役員会	見附市
6/14	第9回新潟コンテスト(ローバンド区分)	新潟県支部主催
6/21	地区研修会 (3.5MHz帯ARDF用受信機の製作研修会)	新潟市北区 (豊栄AMC)
7/18	支部役員会・クラブ代表者会・支部大会前夜祭	見附市
7/19	第37回新潟県支部大会	見附市
7/25 - 7/27	第6回全国高校ARDF大会 (県支部主管)	阿賀野市
8/29 - 8/30	第18回ギガヘルツコンテスト 第5回新潟県支部アクティビティーパーティ	新潟県支部主催 (同日開催)
9/5	新潟・長野県支部合同役員会議	開催地未定 妙高市
9/1 - 10/31	全国受信環境クリーン月間PR (8NφCLEAN)	監査指導委員会
9/13	地区研修会(今日から出来るCW交信)	上越市 (JARL上越クラブ)
10/12	第6回新潟県HAMの集い	開催地未定 (下越地区)
10/18	地区研修会	開催地未定
11/15	支部役員会	長岡市
11/22	新潟県支部監査指導委員会	長岡市
1/16	支部役員会・クラブ代表者会・新年会	開催地未定
2/15	地区研修会	開催地未定

地方本部行事・JARL本部行事

4/11 - 4/12	第56回OSOコンテスト	信越	6/14	ARDF信越地方大会	信越
4/25 - 4/26	ALL JA コンテスト	本部	8/ 1 - 8/2	ワイ・ト・デ・コンテスト	本部
5/9 - 5/10	第46回VHFコンテスト	信越	8/22 - 8/23	ハムフェア'09	本部
5/24	JARL通常総会(釧路市)	本部	9/ 5	地方本部会議	信越
6/ 6 - 6/14	デジタルQSOパーティー	本部	9/ 5 - 9/ 7	ALL ASIAN DX (PHONE)	本部
6/20 - 6/22	ALL ASIAN DX (CW)	本部	10/10 - 10/11	全市全郡コンテスト	本部
7/ 4 - 7/ 5	6m&DOWNコンテスト	本部	1/ 2 - 1/ 3	QSOパーティー	本部

平成21年度 新潟県支部予算

単位:円

	科目	21年度予算	20年度予算	対予算増減	備考
収入	支部費				
	賞典収入				
	寄付金収入				
	受取利息				
	雑収入				
	収入計				
支出	会議費				クラブ代表者会、役員会等
	催物費				支部大会、地区研修会等
	渉外費				
	通信費				登録クラブの連絡等
	交通費				
	消耗品費				
	事務印刷費				名刺等の印刷費
	コンテスト費				コンテスト経費
	賞典費				
	非常通信費				
	諸会費				
	雑費				輸送費等
	支出計				

JARL新潟県支部 登録クラブ一覧

登録No	クラブ名	代表者	CALL SIGN	〒	住所
08-1-02	JARL新発田クラブ	佐藤 敏夫	JA0BYV		新発田市
08-1-03	豊栄アマチュア無線クラブ	丸山 正	JA0HWC		新潟市
08-1-04	JARL新潟クラブ	古島 邦雄	JH0BCS		新潟市
08-1-05	JARL五泉クラブ	石川 吉伸	J10KAI		五泉市
08-1-06	弥彦HAMクラブ	亀倉 彰三	JA0JGA		燕市
08-1-07	燕アマチュア無線クラブ	小田嶋 米作	JA0KUP		燕市
08-1-08	三条アマチュア無線クラブ	刈谷 隆二	JROJEO		三条市
08-1-09	見附アマチュア無線クラブ	近藤 徳太郎	JROGSJ		見附市
08-1-10	栃尾アマチュア無線クラブ	高見 幸一	JA0VLJ		長岡市
08-1-11	JARL長岡アマチュア無線クラブ	照月 昭典	JA0GEY		長岡市
08-1-12	小千谷アマチュア無線クラブ	内山 淳	JROGUZ		小千谷
08-1-15	柏崎アマチュア無線クラブ	下村 正彦	JROELD		柏崎市
08-1-16	上越クラブ	岡 明	JH0BYF		上越市
08-1-17	JARL糸魚川クラブ	井澤 和秀	JE0KBP		糸魚川市
08-1-19	六日町クラブ	上村 勇一	JH0GMY		南魚沼市
08-1-20	新井クラブ	清水 常信	JROBKQ		上越市
08-1-21	小須戸無線クラブ	木伏 孝吉	JA0ODC		新潟市
08-1-22	JARL新津クラブ	羽入 敏夫	JA0AAQ		新潟市
08-1-23	水原アマチュア無線クラブ	杉山 隆	JH0WNO		阿賀野
08-1-25	JARL田上クラブ	渡辺 正之	JROWCJ		南蒲原郡
08-1-27	JARL南佐渡クラブ	海老名 和久	JA0NGM		佐渡市
08-1-28	川西町アマチュア無線クラブ	谷井 一二	J10ELY		十日町市
08-2-01	新潟大学ラジオクラブ	風間 寛司	JH0USD		新潟市
08-3-04	新潟三洋電子アマチュア無線部	佐藤 春夫	JG0GGI		長岡市
08-4-02	上越UHF愛好会	秋山 一男	JA0MST		上越市
08-4-04	レルヒ無線クラブ	市川 二三男	JA0ALB		上越市
08-4-10	長岡レピータ愛好会	石井 彰一	JA0B1A		長岡市
08-4-11	国際HAM研究所	山田 芳宗	JA0GXY		新潟市
08-4-12	JARL南新潟クラブ	吉成 正	JA0AW		新潟市
08-4-14	西新潟クラブ	阿部 五男	JA0BQU		新潟市
08-4-15	新潟ステイHAMクラブ	川上 孝一	JA0BFA		新潟市
08-4-16	新潟アワードハンターズクラブ	浦野 修一	JA0GMY		新潟市
08-4-19	新潟アマチュアラヂオクラブ	関口 稔	JROEQQ		新潟市
08-4-23	CW-JAPAN新潟	山田 信善	JF0FOH		新潟市
08-4-24	糸西移動グループ	細貝 彰	JEOJJR		糸魚川
08-4-26	米山HFクラブ	近藤 明夫	JH0AHI		柏崎市
08-4-27	北雪JAPANアマチュア無線クラブ	牛木 健寛	J10TWA		妙高市

新潟県支部役員

役職	識別番号	氏名	郵便番号	住所
支部長	J A φ L F V	大塚 久夫		小千谷市
副支部長	J H φ B Q V	金子 豊		糸魚川市
専務幹事	J R φ B A T	小川 忍		長岡市
総務会計幹事	J H φ L D T	島峯 幸寿		長岡市
上越地区幹事	J R φ A L I	大崎 直毅		妙高市
中越地区幹事	J G φ G G I	佐藤 春夫		長岡市
下越地区幹事 防災担当幹事	J A φ A V M	池田 勉		新潟市
佐渡地区幹事	J A φ S W D	中川 健範		佐渡市
WEB/HP担当幹事	J R φ L K B	植木 聖		長岡市
監査指導委員長	J A φ A B Z	石黒 泰男		見附市
アワード委員長	J A φ G M Y	浦野 修一		新潟市
ARDF委員長	J F φ F D T	佐藤 久		新潟市
コンテスト委員長	J R φ B Q D	本田 聡		小千谷市

新潟県支部委員会

役職	識別番号	氏名	郵便番号	住所
監査指導委員長	J A φ A B Z	石黒 泰男		見附市
監査指導委員	J A φ A D	小林 勇		新潟市
監査指導委員	J A φ Y I	落合 惇		新潟市
監査指導委員	J A φ A V S	本田 邦雄		新潟市
監査指導委員	J A φ B F A	川上 孝一		新潟市
監査指導委員	J A φ B J V	佐藤 栄		新発田市
監査指導委員	J H φ Q X R	川瀬 卓廣		阿賀野市
監査指導委員	J R φ Q K R	丸山 義一		上越市
監査指導委員	J E φ N M Q	山本 昌広		南魚沼市
監査指導委員	J R φ O X E	中山 賢		村上市
監査指導委員	J A φ C A B	藤田 英男		糸魚川市
アワード委員長	J A φ G M Y	浦野 修一		新潟市
ARDF委員長	J F φ F D T	佐藤 久		新潟市
ARDF委員	J A φ D H P	今井 徹		妙高市
ARDF委員	J A φ H W C	丸山 正		新潟市
ARDF委員	J A φ Q B Y	西原 辰雄		長岡市
コンテスト委員長	J R φ B Q D	本田 聡		小千谷市
コンテスト委員	J A φ E M S	錦織 喜和		新潟市
コンテスト委員	J A φ U M V	片岡 亨		加茂市
コンテスト委員	J H φ T J N	高木 義明		長岡市
コンテスト委員	J G φ I Y S	高橋 直人		小千谷市

信越地方本部役員

役職	識別信号	氏名	郵便番号	住所
本部長	J A φ O Z Z	伊部 雅一		柏崎市
会計監査兼防災担当	J A φ B F A	川上 孝一		新潟市
長野県支部長	J F φ J Y R	高橋 哲也		須坂市
新潟県支部長	J A φ L F V	大塚 久夫		小千谷市
監査長	J E φ G U A	富永 幸男		上伊那郡
会計幹事●事務局	J F φ W I R	西澤 秀一		大町市
アワード委員	J A φ C C R	滝沢 和昌		長野市
地方局委員	J H φ E Q N	宮嶋 昭一		柏崎市
ARDF委員長	J E φ G T T	折井 匡		松本市
ARDF委員	J F φ F D T	佐藤 久		新潟市
コンテスト委員長	J R φ B A Q	西山 浩平		上越市
コンテスト委員	J H φ R L B	豊田 透		上越市
コンテスト委員	J G φ L G Q	北沢 紘一		大町市
コンテスト委員	J G φ O X L	久保田 弘人		駒ヶ根市

J A R L本部役員

役職	識別信号	氏名	郵便番号	住所
理事	J A φ O Z Z	伊部 雅一		柏崎市
評議員	J A φ I X W	小西 正夫		大町市
本部ARDF委員	J F φ F D T	佐藤 久		新潟市
本部WNC委員	J H φ F F T	伊藤 裕二		長野県

新潟県支部監査指導委員会報告

1. 監査指導業務について

平成20年度、新潟県支部監査指導委員会は、新潟県支部長の組織下で信越地方監査長の指導のもと委員長以下10名(別紙支部委員会名簿参照)の委員で下記の「監査指導業務に関する実施項」に基づき監査業務を行いました。

(1)電波障害に関する業務

- ① アマチュア局による電波障害に関する相談受付、対策等
- ② アマチュア無線機への電波障害に関する相談受付、対策等
- ③ 電波障害に係わる調査の場合

(2)電波モニター

- ① アマチュアバンド内の電波のモニター
- ② アマチュアバンド内における侵入電波のモニター

(3)アマチュア無線に関する育成指導

(4)JARLガイダンス局の運営及び管理

(5)監査指導

- ① 電波障害に係る監査指導の場合
- ② 電波のモニターに係る監査指導の場合
- ③ 会長が承認したアマチュア局の監査指導の場合

2. 平成20年度事業報告

(1)20年度の監査指導業務のための実施事業は下記のとおりです。

年 月 日	行 事 内 容	場 所	備 考
平成20年4月20日(日)	新潟県支部監査指導委員会開催	長岡市	一回目を開催
平成20年9月1日(月)～ 平成20年10月31日(金)	JARL信越地方特別局「8NφCLEAN」を運用 (全国受信環境クリーン月間のPRを目的に運用 し記念QSLを発行) 特別局運用が認められた。	長野県内 新潟県内	9/1～10/31を開設期間とし 長野県内運用9/1～9/30 新潟県内運用10/1～10/31
平成19年11月23日(日)	新潟県支部監査指導委員会開催	長岡市	二回目を開催
平成20年1月24日(土)	監査指導委員長会議	上越市	中止

(2)補足説明

- ① 20年度は19年度までの9名から1名増(村上地区)の監査指導委員長以下10名委員で業務を行いました。しかし、三条燕周辺、小千谷周辺、旧西頸城(上越以西)、及び佐渡地区において委員がいないため、監査指導業務(特にモニターやガイダンス局の運用)が手薄の状態でした。
- ② 20年度はガイダンス局が従来の「あまちゅあがいたんす10」と「あまちゅあがいたんす20」が新規に配置されましたので長野県と新潟県で新旧の機種を交代で20年度新潟県は「あまちゅあがいたんす10」を使用しました。
- ③ JARL信越地方特別局「8NφCLEAN」の運用によるQSLカードの発行総数、1833局、見附、新津、糸魚川、豊栄、新発田各クラブの協力に感謝いたします。

3. 平成20年度業務報告

20年度の各委員による監査指導業務報告の詳細は下記のとおりです。

① 電波障害(実施要項第2項(1))

区 分	受付調査	対策指導
(1)アマチュア局による電波障害	0件	0件
(2)アマチュア無線機への電波障害	0件	0件
(3)電波障害にかかる実地調査		取扱件数
① 総合通信局からの要請によるもの		0件
② 被電波障害者からの要請によるもの		0件
③ 障害の状況により必要と認められたもの		0件

② 電波のモニター(実施要項第2項(2))

区 分	HFバンド	50MHZ	144MHZ	430MHZ	1.2GHZ	合 計
(1)使用区分を守らない	0	4	179	770	0	953
(2)周波数の逸脱	0	0	5	34	0	39
(3)通信事項等	0	4	70	792	2	868
(4)呼出符号の不送出	0	4	760	3002	0	3766
(5)侵入電波						8597件
(6)80条報告書提出						0件

*相変わらず、VU帯(特に430MHZ帯)での違法運用(トラック)が非常に多い。

③ ガイダンス局運用の送信回数 (新潟県の運用は5, 6, 7, 8, 9, 12, 1月)

送 信 内 容 (ガイダンス文言)	144MHz帯	430MHz帯
① こちらは、「あまちゅあがいだんす〇〇〇」です。この周波数でのFMによる運用はできません。無線局運用規則第258条の2の規定に基づく告示に違反していますから、周波数使用区分を守って運用してください。		62
② こちらは、「あまちゅあがいだんす〇〇〇」です。この周波数は宇宙通信専用の区分で宇宙通信以外の通信はできません。無線局運用規則第288条の2の規定に基づく告示に違反していますから、周波数使用区分を守って運用してください。		99
③ こちらは、「あまちゅあがいだんす〇〇〇」です。この周波数はレピータ通信専用ですので、レピータをしようしない運用はできません。無線局運用規則第288条の2の規定に基づく告示に違反していますから、周波数使用区分を守って運用してください。		46
④ こちらは、「あまちゅあがいだんす〇〇〇」です。あなたは無線局運用規則第288条の2の規定に基づく告示に違反しています。電波法令で定めている数端数使用区分を守って運用してください。	1	36
⑤ こちらは、「あまちゅあがいだんす〇〇〇」です。この周波数は連絡設定用の周波数です。無線局運用規則第288条の2の規定に基づく告示に違反していますから、連絡設定後は周波数を変更して運用してください。		
⑥ こちらは、「あまちゅあがいだんす〇〇〇」です。コールサインの送出は無線局運用規則第30条の規定により義務づけられています。コールサインは省略せず、わかり易く正確に送出してください。	6	74
⑦ こちらは、「あまちゅあがいだんす〇〇〇」です。このアマチュア無線用の周波数で仕事や業務に使用すると電波法第52条の規定に違反し、第110条の規定により1年以下の懲役又は百万円以下の罰金に処せられます。直ちにやめてください。		
⑧ こちらは、「あまちゅあがいだんす〇〇〇」です。あなたは電波法令に合致しない通信をしています。このまま不適切な運用をしている場合は、総務省〇〇総合通信局へ通報します。直ちにやめてください。		34
⑨ こちらは、「あまちゅあがいだんす〇〇〇」です。あなたが使っているコールサインのアマチュア局は免許されていません。このまま通信を続けている場合は、総務省〇〇総合通信局に通報します。直ちにやめてください。		

* ①は使用区分(FM)、②は使用区分(宇宙通信)、③は使用区分(レピータ)、④は使用区分(バンド)、⑤は使用区分(メインCH)
⑥は呼出符号、⑦は仕事の連絡、⑧は最後通知、⑨は局免切れ

合計358回のガイダンスを運用したが効果は少なく、時間が経過するとともに戻る状態である。

4. 平成21年度事業計画

(1)平成21年度の実施事業計画は下記のとおりです。

年 月 日	行 事 内 容	場 所	備 考
平成21年4月19日(日)	新潟県支部監査指導委員会開催	長岡市	実施済み
平成21年 7月 1日(水)～ 平成21年10月31日(土)	JARL信越地方特別局「8N0CLEAN」を運用 (全国受信環境クリーン月間のPRを目的に運用 記念QSLを発行)	長野県内 新潟県内	7/1～10/31を開設期間とし 長野県内運用 7/1～ 7/14 長野県内運用 9/1～ 10/31 新潟県内運用7/15～8/31
平成21年11月22日(日)	新潟県支部監査指導委員会開催	未定	

(2)補足説明

- ① 平成21年度は1名増(糸魚川地区)の委員長以下11名で事業をおこないます。
引き続き監査指導委員の補充を登録クラブの協力を得ながら進めて行きたい。
- ② 平成21年度はガイダンス局、運用要員増加が図られ、新潟県支部として昨年以上の運用回数ができるものと考えています。

5. 受信環境クリーン月間における特別局の運用

平成20年度に引き続き、信越地方本部による「受信環境クリーン月間」PR運用の為特別局「8N0CLEAN」が許可されました。

20年度より両県支部の主導の元、21年度も両県監査指導委員会が協力する形で運用となります。

本年度は長野県と新潟県で7月1日～10月31日の4ヶ月間、四国地方本部と歩調を合わせた運用となりました。

6. 信越総合通信局の相談窓口について

監査指導委員会では少ない委員で監査指導業務をボランティア活動で行っています。
不法局や違法局に対するガイダンス局運用もなかなか効果も上がり一向に減少していません。
又、例年支部大会等でご意見として出される、ネットワーク網の拡大に伴うCPU搭載の電子機器類の普及に伴ってこれら機器からの不要輻射による妨害もアマチュア無線に限らず業務用無線にも多大な影響を与えている様です。

これらの問題は、なかなか私たち監査指導委員会組織では充分対応ができません。

信越総合通信局との意見交換会でも毎回これらのアマチュア無線を取り巻く問題について通信局としての対応について質問やお願いをしておりました。

不法局、違法局、不要輻射による通信妨害などで情報、苦情などがありリアルタイムな対応が必要な時は下記の部門に連絡すれば、対応して頂ける事になっています。

電波利用料に関する事	財務室	026-234-9965
アマチュア局の従免に関する事	航空海上課	026-234-9982
アマチュア局の免許に関する事	陸上課	026-234-9985
テレビラジオの受信障害に関する事	受信障害対策官	026-234-9991
不法局、違法局等に関する事	監視調査課	026-234-9996

ALL NIIGATA AWARD 発行状況

アワード委員会

◎ 2008年7月1日～2009年6月30日の発行状況(20市郡賞、全市郡賞)は下表通りです。
 20市郡賞の発行件数は9件、昨年度より3件増加。全市郡賞は10件、7件増加をしています。
 20市郡賞3.5MHzで特記No.5をJAφDVEさんに発行致しました。
 尚、数年ぶりでホームページのアワードの発行状況等を更新しました。
 過去の発行状況および詳細その他申請に関する情報はホームページもご参照ください。
 (新潟県支部アワード委員会のアドレス <http://www.jarl.com/niiigata/award/awardtop.html>)
 今年の5月に期間限定ですがアワードを発行しましたので各局の申請をお待ちしています。

20市郡賞及び全市郡賞の発行状況

2008.7.1～2009.6.30 発行分

20市郡賞

No	Callsign	Endorsement
318	JH6WSN	7MHz SSB
319	JK8HXB	7MHz SSB
320	JAφDBS	MIX
321	JE8KDQ	MIX
322	JAφDVE	3.5MHz CW
323	JAφDVE	7MHz CW
324	JA2OLJ	CW
325	JH3QED	7MHz SSB
326	JH3QED	50MHz SSB

全市郡賞

No	Callsign	Endorsement
196	JH6WSN	7MHz SSB
197	JA2PFZ	7MHz SSB
198	JK8HXB	7MHz SSB
199	JR2NRP	SSB
200	JAφDBS	MIX
201	JE8KDQ	MIX
202	JAφDVE	7MHz CW
203	JA2OLJ	CW
204	JH3QED	7MHz SSB
205	JH4WHE	7MHz SSB

20市郡賞 特記別発行状況

全市郡賞 特記別発行状況

発行No.1～5

	No.1	No.2	No.3	No.4	No.5
1.9MHz	JA0ADY	JR0HIF	JA0JBA		
3.5MHz	JA0IAA	JA0ADY	JR0ILK	JH0OLD	JA0DVE
7MHz	JJ0DSU	7N1NXF	JA8NNE	JH0RLB	JF0VCD
10MHz	JA0PPE	JL1FXW	JA0ADY	JA3HYV	JA3RK
14MHz	7N2JZT	JA0ADY			
18MHz	JA0IAA				
21MHz	JR6QJR	JA1BUQ	JK6TSM	JL3APM	JH8FHT
24MHz	JA0PE				
28MHz	JA7FVA	JH0WVU			
50MHz	JA0JPD	JA1BUQ	JH0RLB	JG1IEB	JR0ECQ
144MHz	JH0UFU	JK7ONO	JH0RLB	JJ0AMG	JR0PFO
430MHz	JA0CJK	JJ7ODS	JA0IAA	JA0QMU	JH0EHQ
1200MHz	JA7FVA	JH0WVU	JF0BPT/C	JA0BNP	
2400MHz	JA0BNP				
QRP	JH0AYS	JA0CNO	JM1LRA	JR6XXI	JA0IAA
CW	JA0EMS	JA8GR	JA0PPE	JG0AXT	JM1LRA
AM	JA0IAA	JJ1DW			

発行No.1～5

	No.1	No.2	No.3	No.4	No.5
1.9MHz	JA0ADY				
3.5MHz	JA0ADY	JH0OLD			
7MHz	7N1NXF	JA8NNE	JH0RLB	JS1BCY	JA3CRJ
10MHz	JL1FXW	JA0ADY	JA3RK		
14MHz					
18MHz					
21MHz	JR6QJR	JL3APM	HL1ACW		
24MHz					
28MHz					
50MHz	JA0JPD	JH0RLB	JM1GHT	JA0BNP	
144MHz	JH0UFU	JJ0AMG	JR0PFO	JH0VXR	JJ0BER
430MHz	JJ7ODS	JA0IAA	JE0POV	JA0BNP	
1200MHz	JA0BNP				
2400MHz					
QRP	JA0CNO	JR6XXI			
CW	JA0PPE	JL1FXW	JA0ADY	JA3RK	JA0AAQ
AM					

※ CW/AM は特記ではありません。参考データとして記載しました。

☆ 市町村合併に伴うルールの方

20市郡賞:

市が新たに誕生した場合は1市としてカウント

市・郡が消滅した場合は、消滅前の交受信を1市郡としてカウント

(例1)胎内市は誕生後に1市として数える

(例2)佐渡市は誕生後に1市として、両津市・佐渡郡は消滅前でそれぞれ数える

従って、消滅前後に全て交受信すれば3市郡としてカウントする

全市郡賞: 2009年6月30日現在 20市10郡

申請時に存在する全市郡をカウント、消滅市郡は不要

(例)佐渡市誕生後に申請する場合は佐渡市は必要、両津市・佐渡郡は不要

「ALL NIIGATA AWARD」 PRのお願い

皆さんが発行するQSLカードに、「ALL NIIGATA AWARD」のPRをご協力頂ける方がおられましたら以下の要領でお願いいたします。

ALL NIIGATA AWARD の申請件数も増加するのではないかと期待しております。

記載例

QSLカードレポート面

No. **TO RADIO** (PRINT NAME)

□ □ □ □ □ □

Confirming Our QSO.

DATE			TIME	RST	BAND	MODE
Day	Month	Year	JST/UTC		MHz	2WAY
RIG					OUTPUT	W
ANT						mH
RMKS						
TNX FB QSO.			PSE QSL TNX.			

□ □ □ □ □ □

POST CARD

「ALL NIIGATA AWARD」
アワード規約をそのまま記載

アワードの写真と簡単な規約を記載

アワードの写真と新潟県支部の
ホームページアドレスを記載

No. **TO RADIO** (PRINT NAME)

□ □ □ □ □ □

Confirming Our QSO.

DATE			TIME	RST	BAND	MODE
Day	Month	Year	JST/UTC		MHz	2WAY
RIG					OUTPUT	W
ANT						mH
RMKS						
TNX FB QSO.			PSE QSL TNX.			

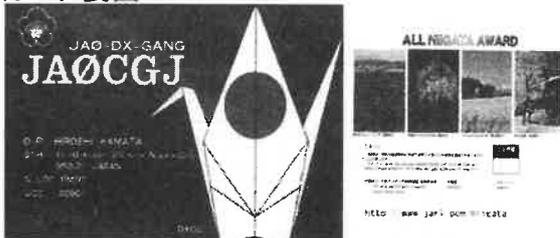
ALL NIIGATA AWARD

新潟県支部は、ALL NIIGATA AWARDを発行しております。
詳細はホームページをご参照ください。http://www.jarl.com/niigata

□ □ □ □ □ □

POST CARD

QSLカード表面



To: Jx1XXX From: JA0CGJ Place: xxxxxxxxxxxx
 Date&Time: xxxx/xx/xx xx:xx RST: xxx Freq: xxxMHz Mode: xxx
 Rig: xx-xxxx ANT: xxxxxxxx Power: xx W
 Remarks: xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx
 Confirmed by QSObank system. No.= xxxxxx



JCC# 0805

JA0RL

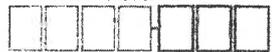
No. **TO RADIO** (PRINT NAME)

□ □ □ □ □ □

Confirming Our QSO.

DATE			TIME	RST	BAND	MODE
Day	Month	Year	JST/UTC		MHz	2WAY
RIG					OUTPUT	W
ANT						mH
RMKS						
TNX FB QSO.			PSE QSL TNX.			

ALL NIIGATA AWARD
 発行所 JA0新潟県支部
 ルール
 新潟県内で運用する局とQSLを得る。(交信だけでなく、QSLが必要)
 ◎ 20市部賞 異なる20市部から、各1局 計20局のQSLを得る。
 ◎ 全市部賞 異なる全市部から各1局、計20局のQSLを得る。
 ◎ 以経 (国外局のみ) 異なる1市部から各1局 計8局のQSLを得る。
 20市部賞はアワードを発行する。
 全市部賞は市部賞にアワードを付加して発行し、20市部賞と同様申請可。
 ・ 交信年月日・自局の呼号と相手の呼号はなし。
 ・ 同一局が異なる市部から運用したQSLは、それぞれ有効。
 ・ 消費市部 (新潟市・白根市・佐渡郡) も有効であるが、全市部賞には不要。
 ・ QSLには市部または市部名が記載されていること。JCC/JCCナンバーでも可。
 ・ スタンプのQSLは無効。
 ・ 申請書はA4サイズとし、QSLに記されたコールサイン・交信年月日・周波数・モード・QTH (市部名がJCC/JCC No) を明記すること。
 ・ JCC/JCCナンバーのナンバー欄にスタンプが貼られていれば、書式は問わない。
 ・ 申請は自己責任で可。第三者の証明は不要。
 ・ 特記事項欄にハンパット・ラングムレーモード・GRP (出力以下) ・バンド名にそれぞれ発行Noを記す。QRZにも発行Noを付記する。
 例: 1 5MHz No. 1 GRP No. 7及び144MHz No. 5
 例: 2 自己責任で可。QSLに明記されている必要なし。
 ・ SWにも発行。
 ・ 国外局 自己責任で発行する。
 申請方法 国内局 自己責任で40円 (返送料含) +80円切手
 80円切手は返却用。マネージャーが使用しない場合は返却する。
 国外局 自己責任で44 (40円) +80円切手
 但し、スタンプのみ (20市部賞は、全市部賞を通知申請) の場合は、国内局・国外局いずれも自己責任で44円
 ・ 申請書の発行は、自局サインがあれば不要
 申請先 〒950-0843 新潟県長岡市4-10-13 JA0GRY 漢野 修一
 e-mail: ja0gmy@jarl.com



POST CARD

ALL NIGATA AWARD

発行者 JARL 新潟県支部

ルール 新潟県内で運用する局と QSO し、QSL を得る。
(交信だけではなく、QSL が必要)



- ◎ 20 市郡賞 : 異なる 20 市郡から、各 1 局
計 20 局の QSL を得る。
- ◎ 全市郡賞 : 現存する全市郡 (2008 年 6 月現在
20 市 10 郡) から各 1 局、計 30 局の QSL を得る。
- ◎ DX 賞 (国外局のみ) : 異なる 1 市郡から各 1 局 計 8 局の QSL を得る。

20 市郡賞でアワードを発行する。

全市郡賞は 20 市郡賞に対してステッカーを追加発行、20 市郡賞と同時申請可。

- ・ 交信年月日・自局の移動場所の制限はなし。
- ・ 同一局が異なる QTH から運用した QSL は、それぞれ有効。
- ・ 消滅市郡 (新津市・白根市・佐渡郡) も有効であるが、全市郡賞には不要。
- ・ QSL には市または郡名明記されていること。JCC/JCG ナンバーでも可。
- ・ ゲスト OP の QSL は無効。
- ・ 申請書は A4 サイズとし、QSL に記されたコールサイン・交信年月日・周波数・モード・QTH (市郡名か JCG/JCG No) を明記すること。
JCC/JCG 単位のナンバー順にリストが記載されていれば、書式は問わない。
- ・ 申請は自己宣誓で可、第三者の証明は不要。
- ・ 特記事項はシングルバンド・シングルモード・QRP (出力 5W 以下)。
- ・ バンド毎にもそれぞれ発行 No を付記する。QRP にも発行 No を付記する。
例: 1.9MHz No. 1、QRP No. 7 及び 144MHz No. 5
尚、QRP は自己宣誓で可、QSL に明記されている必要なし。
- ・ SWL にも発行。
- ・ 国外局にも、市郡賞を発行する。

申請方法 国内局: 自己宣誓書+400 円 (定額小為替)+80 円切手

80 円切手は連絡用、マネージャーが使用しない場合は返却する。

国外局: 自己宣誓書+\$4 (or 4IRC)

但し、ステッカーのみ (20 市郡受賞後、全市全郡賞を追加申請) の場合は、国内局・国外局
いずれも自己宣誓書+SASE

*申請書の捺印は、自筆サインがあれば不要

申請先 〒950-0843 新潟市東区粟山 4-10-13 JAφGMY 浦野 修一

e-mail: ja0gmy@jarl.com

その他

1. 問い合わせは SASE もしくは e-mail のみ受け付けます。
2. アワードに関する情報 (ルール、申請書書式、発行状況等) は県支部ホームページをご覧ください。
3. 自己宣誓書は、新潟県支部ホームページからダウンロード出来ます。
4. 「QSL を間違いなく持っている」旨の宣誓文が無い申請書は受理出来ませんので、あらかじめご承知ください。
5. e-mail アドレスをお持ちの方は、申請書に記入して下さい。
問い合わせなどに利用させていただきます。

トキめき新潟国体特別記念局(8NφTOKI)運用スケジュール 及び運用協力登録クラブの紹介

4月

運用予定日	運用者(クラブ)
4/1~4/7	県支部(開局式等)
4/8~4/14	県支部
4/15~4/21	県支部
4/22~4/28	JARL上越クラブ

5月

運用予定日	運用者(クラブ)
4/29~5/5	県支部
5/6~5/12	米山HFクラブ
5/13~5/19	新潟三洋AMC
5/20~5/26	県支部

6月

運用予定日	運用者(クラブ)
5/27~6/2	新潟ステイハムクラブ/NAHC
6/3~6/9	JARL系魚川クラブ
6/10~6/16	系西移動グループ
6/17~6/23	柏崎クラブ
6/24~6/30	柏崎クラブ

7月

運用予定日	運用者(クラブ)
7/1~7/7	新津クラブ
7/8~7/14	新津クラブ
7/15~7/21	県支部
7/22~7/28	小千谷クラブ

8月

運用予定日	運用者(クラブ)
7/29~8/4	JARL上越クラブ
8/5~8/11	JARL上越クラブ
8/12~8/18	JARL新発田クラブ
8/19~8/25	JARL新発田クラブ

9月

運用予定日	運用者(クラブ)
8/26~9/1	豊栄クラブ
9/2~9/8	豊栄クラブ
9/9~9/15	水原クラブ
9/16~9/22	水原クラブ
9/23~9/29	新潟大学ラジオクラブ

10月

運用予定日	運用者(クラブ)
9/30~10/6	見附クラブ
10/7~10/12	県支部(閉局式等)

記念QSLカード



JARL 新潟県支部 ARDF 委員会 報告

【第 17 回 2009 新潟県 ARDF 競技大会

兼 2009 高等学校 ARDF 北信越地区予選 結果】

主 催 日本アマチュア無線連盟 新潟県支部
 全国高等学校文化連盟アマチュア無線専門部設立準備会
 主 管 J A R L 新井クラブ
 A R D F 新潟
 協 賛 総務省 情報通信月間推進協議会

と き 2009 年 5 月 31 日 (日) 天候 雨
 ところ 妙高市 矢代地区
 電波形式 144MHz 帯 A 2 制限時間 1 2 0 分

全国の ARDF 愛好者にご好評の新潟県大会ですが、県内外から 45 名選手が参加しました。他県では見られないほどの参加者数の大会でしたが、JARL 新井クラブの方々をはじめ精鋭スタッフによりスムーズな運営ができました。特に電子パンチシステム (S I システム) の使用による迅速な集計作業で、参加選手の方々にはとても喜んでいただきました。

また、今大会は全国高文連準備会 (全国高等学校文化連盟アマチュア無線専門部設立準備会) による「高等学校 ARDF 北信越地区予選」も同時開催としました。

参加選手 W19 クラス 1 名 W50 クラス 4 名
 M19 クラス 5 名 M21 クラス 1 3 名 M40 クラス 5 名 M50 クラス 9 名 M60 クラス 8 名

W19 クラス

順位	コールサイン	氏 名	所用時間	TX数 [12345]	裁定	住 所
1	JO3JWV	菊一 明美	1:22:03	3 [1/3-5]		奈良育英高等学校

W50 クラス

順位	コールサイン	氏 名	所用時間	TX数 [12345]	裁定	住 所
1	JR0CEJ	新井 恵子	1:01:09	3 [1/3/5]		長野県松本市
2	JH9VSW	岩坂 留美子	1:21:08	3 [1/3/5]		石川県金沢市
3	JG1HAP	保坂 豊子	1:56:25	3 [1/3/5]		栃木県下野市
4	JR0INK	川瀬 栄子	1:40:18	1 [1/-/-]		新潟県阿賀野市

M19 クラス

順位	コールサイン	氏 名	所用時間	TX数 [12345]	裁定	住 所
1	UOTEC3	石原 吉晋	1:20:26	3 [12/4-]		魚津工業高等学校
2	UOTEC5	高久 雄希	1:34:28	3 [12/4-]		魚津工業高等学校
3	UOTEC4	上野 佑斗	1:29:19	2 [1-/-5]		魚津工業高等学校
4	UOTEC2	早水 大	1:38:46	1 [1-/-]		魚津工業高等学校
5	UOTEC1	高橋 雅晴	1:47:48	1 [-/4-]		魚津工業高等学校

M21 クラス

順位	コールサイン	氏 名	所用時間	TX数 [12345]	裁定	住 所
1	JE1XXO	谷田部 幸行	1:08:07	5 [12345]		栃木県宇都宮市
2	JA0QBY	西原 辰雄	1:14:04	5 [12345]		新潟県長岡市
3	kenkuro	黒木 健太郎	1:17:35	5 [12345]		東京都目黒区
4	JR0AJJ	新井 喜雄	1:19:30	5 [12345]		長野県松本市
5	JR1EYZ	大野 政男	1:23:28	5 [12345]		栃木県下野市
6	JE0QBK	岡田 隆一	1:37:21	5 [12345]		長野県松本市
7	7M3RMD	清水 茂	1:53:53	5 [12345]		群馬県富岡市
8	nism-23	権名 雷太	1:36:07	4 [1234-]		石川県石川郡

順位	コールサイン	氏名	所用時間	TX数	[12345]	裁定	住所
9	JA0PZC	石塚 晶	1:37:42	4	[1-345]		新潟県阿賀野市
**	J17OED	珍田 一人	3:00:05	3	[-345]	時間オーバー	秋田県秋田市
—	JE0GTT	折井 匡			[—]	競技欠場	長野県松本市
—	JL2THY	石川 智道			[—]	競技欠場	静岡県富士宮市
—	JA142708	三村 雅彦			[—]	競技欠場	神奈川県厚木市

M40クラス

順位	コールサイン	氏名	所用時間	TX数	[12345]	裁定	住所
1	JH0HZF	大関 幸雄	1:18:55	4	[1234/]		新潟県見附市
2	JF0FDT	佐藤 久	1:25:26	4	[1234/]		新潟県新潟市
3	JF2SNU	鈴木 義久	1:26:37	4	[1234/]		静岡県富士市
4	JJ1GRG	植木 国勝	1:49:19	4	[1234/]		千葉県千葉市
5	JF3KRL	菊一 好史	1:44:29	2	[1-4/]		奈良県奈良市

M50クラス

順位	コールサイン	氏名	所用時間	TX数	[12345]	裁定	住所
1	JA0HWC	丸山 正	1:02:54	4	[1/345]		新潟県新潟市
2	JR0QMV	片桐 正之	1:04:58	4	[1/345]		長野県飯田市
3	JL1UMA	樋口 義幸	1:08:07	4	[1/345]		群馬県沼田市
4	JE1GVZ	奈良 誠一	1:21:12	4	[1/345]		群馬県吾妻郡
5	JK1HMZ	高橋 富美夫	1:35:24	4	[1/345]		神奈川県川崎市
6	JF9MXY	飯村 宗生	1:25:42	3	[1/34-]		富山県黒部市
7	JR0FPJ	石井 彰	1:27:28	3	[1/34-]		新潟県新潟市
8	JA9MIW	平田 清	1:44:52	2	[1/3-]		富山県魚津市
**	JE0BDY	大橋 武	1:38:32	0	[-/—]	TX無し	新潟県五泉市

M60クラス

順位	コールサイン	氏名	所用時間	TX数	[12345]	裁定	住所
1	JE1XXK	保坂 登	1:23:12	3	[123//]		栃木県下野市
2	JH0UFU	遠藤 和夫	1:25:14	3	[123//]		新潟県阿賀野市
3	JH0QXR	川瀬 卓広	1:35:09	3	[123//]		新潟県阿賀野市
4	JA9BJS	俵 政昭	1:42:12	3	[123//]		石川県金沢市
5	JA1MVQ	早川 豊徳	1:43:44	3	[123//]		埼玉県さいたま市
6	JA0CNO	保坂 慎一	1:21:21	2	[1-3//]		新潟県新潟市
7	JA0ABZ	石黒 泰男	1:45:27	2	[12-//]		新潟県見附市
8	JE0BQW	鈴木 清一	1:29:16	1	[1-//]		新潟県阿賀野市

学校対抗の部 優勝 富山県立魚津工業高等学校

【2008 全日本 A R D F 競技大会について】

10月25日～26日、鹿児島県霧島市にて開催されました。新潟県選手の上位成績は以下の通りです。

3. 5M帯 (エキシビジョン)

M40クラス 1位 JF0FDT佐藤 久

M50クラス 3位 JA0HWC丸山 正

1.44M帯

M40クラス 1位 JA0QBY西原辰夫

6位 JF0FDT佐藤 久

M50クラス 2位 JA0HWC丸山 正

支部対抗部門 4位 (新潟県支部)

地方本部対抗部門 3位 (信越地方本部)

【全国高等学校ARDF競技大会について】

ARDF委員会では、全国高文連アマチュア無線専門部設立準備会を応援しています。高文連とは、高等学校のクラブ活動を統括する組織ですが、残念ながら全国組織のなかに無線部会がありません。また各県でも無線部会のある県は全国に4県のみといった状況です（新潟県もありません）。そこで全国の無線部顧問を中心として有志（現在約100名）が集まり、JARLの協力も得ながら、まずは全国組織を立ち上げようと、昨年春より活動を始めました。それが「全国高文連アマチュア無線専門部設立準備会」です。

その具体的な活動としてARDF競技を一つの柱としています。そこでARDF競技へのJN育成の経験豊富な新潟県としても積極的にバックアップしていきたいと考えています。

今後のアマチュア無線においてはJNの育成が大きな課題となっています。ARDFの普及、アマチュア無線業界の活性化、青少年の健全育成というすべての人々の思いが一つの大きな力となることをめざして行きたいと考えています。

準備会の活動についてはインターネットの以下のアドレスをご参照下さい。

<http://www.ishitani.com/zenkok-ama/>

その具体的な取り組みとしまして5年前より「全国高等学校ARDF競技大会」を新潟県支部主管で開催することとなりました。年々参加校も増えていき、昨年は東北地方から関西地方まで過去最多選手数の大会となりました。多くの学校が「夏の阿賀野」を目標とする大会として定着してきました。

今年も7月25日～27日に第6回大会が同所にて開催が予定されています。

昨年の第5回大会の結果は以下の通りです。

主 催	全国高文連アマチュア無線専門部設立準備会
後 援	日本アマチュア無線連盟（JARL） 阿賀野市 阿賀野市教育委員会
主 管	日本アマチュア無線連盟 新潟県支部
運 営	水原アマチュア無線クラブ（JAφYND） ARDF新潟
大会支援	アイコム株式会社 有限会社安田ヨーグルト 三国コカ・コーラボトリング株式会社 新潟東支店
と き	2008年7月26日（土）～28日（月）
と ころ	阿賀野市五頭少年自然の家 周辺
参加選手	171名（26校）

結 果（144MHz帯）

高校対抗の部	優勝 秋田県立横手清陵学院高等学校（秋田県） 2位 静岡県立御殿場高等学校（静岡県） 3位 秋田県立能代高等学校（秋田県）
個人男子の部	優勝 大坂 久登（秋田県立横手清陵学院高等学校） 2位 山本 裕亮（静岡県立御殿場高等学校） 3位 小田賢一朗（茨城県立水戸工業高等学校）
個人女子の部	優勝 佐々木詩穂（秋田県立能代高等学校） 2位 佐藤 有早（秋田県立能代高等学校） 3位 藤田 舞（秋田県立能代高等学校）

第8回新潟コンテスト結果

JARL新潟県支部コンテスト委員会

第8回新潟コンテストに多数参加いただき、誠にありがとうございました。

ログ提出数は昨年と比較すると8局(3%)の増加となりました。県内局の増加が見られ、開催県として喜ばしいことと思います。県内局の皆さん、今後とも参加継続をお願い致します。

7MHzはローカルスキップが激しく、特に1エリアとのQSOが厳しかったです。この影響でしょうか、昨年に比べ電話部門のエントリーが減り、電信部門が増えました。

ハイバンドは、相変わらず苦しいコンディションで、21/28MHzでは県内同士のQSOが主となってしまいました。昨年に比べ、14MHzのエントリーが減りましたが、21MHzとマルチバンド部門はエントリー増となりました。

ローバンド区分では、3.5MHz県内局の電話部門1,2位と電信電話部門1位が、昨年の過去最高記録を更新し目を引きました。それぞれ優勝されたJH0TJN, JR9TUG/0の両局おめでとうございます。

当委員会のログ審査は、サマリーやログは少々の不備があっても受け付け、出来る限り失格を出さない、という考えで行なっています。これは、次回のコンテストで正確な書類を出していただければ良いという考えです。このような思いでやっていますので、ご理解をお願いします。

- 1 順位決定について、同一得点の場合は最終交信時間で決定しました。最終交信局のログを確認し、最終時間を決定しました。最終交信局だけでなく、それに関わる局の時間確認も行いました。
- 2 今までJARL形式と異なる形式のログが散見されて来ましたが、今回はログシート1枚の局数が50局ではない局は激減しました。また、マルチを「1」と記入しているログは無くなり、いずれも良い傾向です。JARL形式に準拠しないログは確認が大変やりにくく、またミスの原因になります。
- 3 相手コールや交換 Noなどで、転記ミスと思われる間違いが散見されました。あり得ないマルチの表記がその例です。提出前にチェックするようお願い致します。
- 4 移動局の場合は必ず、サマリー、ログとも移動局を示す“/”の記入をお願いします。
- 5 ログシートの記入は、電話と電信を分けずに時系列でお願いします。また、紙ログではバンドごとにログシートを作成して下さい。
- 6 JN秋号にて結果を発表予定です。発表後1ヶ月間クレーム期間を設けます。その後、入賞局に賞状を発送する予定です。

来年も、7MHz/ハイバンド区分は5月第3週日曜、ローバンド区分は6月第2日曜に開催する予定です。サイクル24が始まりハイバンド区分が賑わうことを期待しています。多くの参加をお待ちしております。

最後に、参加証、賞状の写真を提供いただいた佐渡市役所、胎内市役所に感謝致します。

2008年9月1日 文責 JR0BQD/本田 聡

ログ提出状況

区 分	県 内 局			県 外 局			計
	電信	電話	MIX	電信	電話	MIX	
1.9MHz	NC19	---	---	GC19	---	---	8
局数	4	---	---	4	---	---	
3.5MHz	NC35	NF35	NM35	GC35	GF35	GM35	73
局数	4	12	5	27	18	7	
ローバンドマルチ	NCLM	---	NMLM	GCLM		GMLM	19
局数	2	---	1	10		6	
7MHz	NC7	NF7	NM7	GC7	GF7	GM7	104
局数	11	15	4	46	21	7	
14MHz	NC14	NF14	NM14	GC14	GF14	GM14	15
局数	3	1	0	10	0	1	
21MHz	NC21	NF21	NM21	GC21	GF21	GM21	20
局数	3	6	1	2	6	2	
28MHz	NC28	NF28	NM28	GC28	GF28	GM28	4
局数	1	1	1	1	0	0	
ハイバンドマルチ	NCHM	NFHM	NMHM	GCHM	GFHM	GMHM	21
局数	4	7	3	6	0	1	
合計	32	42	15	106	45	24	264

【新潟県外局】 ローバンド区分

電信部門 1.9MHz(GC19)

○1 JK1LUY	36
2 JH3EZV	25 20:05
3 JF1KWG	25 20:12
4 JQ2VEV	4 21:06
CL JH3XCU/1	

電信部門 3.5MHz(GC35)

○1 JH7PSL	120 20:59
○2 JH7IMX	120 21:06
○3 JA1COH	80 19:35
4 JA1XPU	80 21:43
5 JE1KNT	80 21:59
6 JA1LOG	63 20:02
7 JA3QG	63 21:56
8 JA0HC	49 21:49
9 JO1SIM	49 21:49
10 JA7AEM	48
11 JK2PVL	42 19:52
12 JA9AJU	42 20:15
13 JA3EOE	36
14 JG2CNS/3	35
15 JA1HG	25 19:19
16 JA1AAT	25 19:22
17 JH3PTC/3	25 19:40
18 JK1DMT	25 21:45
19 JA1FWY	24
20 JP1FOS	20 21:03
21 JH1NXU	12 20:57
22 JA0GSG	9 19:33
23 JA6FOF	9 19:48
24 JA5CQH/4	4 19:49
25 JR1NKN	1 19:26
26 JA5INF/1	1 20:06
27 JR1CJD	1 20:21

電信部門 マルチバンド(GCLM)

○1 JH1JBP/1	224 21:05
2 JA2AFX	224 21:30
3 JA7JEC	132 20:35
4 JA2DHF	132 21:33
5 JA3TVQ	130
6 JF2UED	120
7 JF2FIU	81
8 JH5BJU/3	72
9 JH4JUK	64
10 JF6OVA	25

電話部門 3.5MHz(GF35)

○1 7L3KFI	165
○2 JH0QYS	132
3 JG2REJ	120 21:17
4 JM1AHX	120 21:44
5 JR5PPN	90
6 JE1MPR/1	72 20:33
7 JA9JQN	72 21:18
8 JA3XYM	72 21:19

9 JL7XVL	63
10 JN7TIU	49 21:43
11 7K1SCT	49 21:56
12 JF2TGF	36 19:48
13 JA3WFQ	25 19:17
14 JH3OXM	25 21:54
15 JA4KGH	12
16 JA1JUR	4 20:33
17 JL2PCI/3	1 21:54
18 JQ3XJV	1 21:55

電信電話部門 3.5MHz(GM35)

○1 JA8LN	345
2 JR3AAZ	308
3 JA7LRR	204
4 7N4QCQ	154
5 JI4JGD	140
6 JA0DVE	120
7 JA0BPY/6	25

電信電話部門 マルチバンド(GMLM)

○1 JL7AIA/7	640
2 JA7LLL	391
3 JA7ODY	300
4 JA3RK	266
5 JK2VOC	195
6 JA3BGF	25

7MHz区分

電信部門 7MHz(GC7)

○1 JH7PSL	224 15:09
○2 JF6OVA	224 15:14
○3 JE3BXY	224 15:30
○4 JG2CNS/3	224 15:32
○5 JA3QG	224 15:33
6 JA2AFX	224 15:35
7 JE2SJH	224 15:52
8 JK3HFN	224 15:56
9 JH3PTC/3	224 15:58
10 JM4NUD	208
11 JA3RSJ	195
12 JA6FOF	182 15:35
13 JA3RAZ	182 15:57
14 JF4QPU	168 14:59
15 JA3JM	168 15:46
16 JH3LXM	143
17 JA2KKA	132 15:14
18 JA9VCO	132 15:55
19 JK2BAP	132 15:58
20 JH6WXF	120
21 JA6JCL	110
22 JQ2CZJ	100
23 JA5CQH/4	99 13:52
24 JA7AEM	99 15:51
25 JA1COH	90
26 JA2DHF	80
27 JA5HPX	77
28 JA3BGF	49 15:22

29 JK2PVL	49 15:55
30 JN3ANO	42 13:45
31 JA1HG	42 15:53
32 JI7OED/7	42 15:56
33 JE4GJV	36 15:43
34 JK1LUY	36 15:53
35 JR1CJD	30
36 JA1XPU	25
37 JR7CRI	20
38 JH1NXU	16 15:51
39 JE1EQS	9 15:08
40 JG1FMA	9 15:42
41 JA9XAT/3	9 15:46
42 JA0CCL	9 15:50
43 JH4JUK	6
44 JE0IBO	1 14:19
45 JM6NJU	1 14:36
46 JG1RRU/1	1 14:53

電話部門 7MHz(GF7)

○1 JN4JJJ/4	252
○2 JA9WKK	221 15:39
○3 JH4WMP	221 15:41
4 JA4AJB	208 15:15
5 JH4QJP	208 15:26
6 JR5PPN	192
7 JA2VHG	110
8 JA3WFQ	108 14:46
9 JF2DJV	108 15:49
10 JE5DUL	90
11 JA9JQN	88
12 JA6FXL	80
13 JA4XZR	54
14 JG2REJ	49
15 JG2FJF	25
16 JQ6QUK	16 15:14
17 JR3KAH	16 15:45
18 JN1AEQ	16 15:49
19 JF2TIR	16 15:52
20 JI4UMT	4 15:22
21 JA2VSU/3	4 15:58

電信電話部門 7MHz(GM7)

○1 JR4FLW/4	672
2 JI4JGD	608
3 JK2VOC	408
4 JH7OUW	400
5 JH2HUQ	390
6 JA6DH	280
7 JA3RK	247

【新潟県外局】 ハイバンド区分

電信部門 14MHz(GC14)

○1 JH6WXF	56 17:53
2 JA6FOF	56 18:00
3 JA6DIJ	56 18:00
4 JF6OVA	42 16:51
5 JA5CQH/4	42 18:27

6 JL4WYY	25
7 JG2CNS/3	9
8 JA5HPX	4 16:29
9 JM2RUV	4 18:54
10 JA3WFK	1

電信部門 21MHz(GC21)

○1 JI4JGD	1 16:15
2 JA0GSG	1 17:23

電信部門 28MHz(GC28)

○1 JH3XCU/1	4
-------------	---

電信部門 マルチバンド(GCHM)

○1 JA3JM	81
2 JH3PTC/3	42
3 JK2VOC	36
4 JH6KDY	30
5 JH1NXU	16
6 JH4JUK	16

電話部門 14MHz(GF14)

エントリーなし

電話部門 21MHz(GF21)

○1 JH1QPJ	9 17:49
2 JG2REJ	9 17:58
3 7N2UQC	4 18:03
4 JH4WMP	4 18:10
5 JN1AEQ	1 16:25
6 JH1DGB	1 17:45

電話部門 28MHz(GF28)

エントリーなし

電話部門 マルチバンド(GFHM)

エントリーなし

電信電話部門 14MHz(GM14)

○1 JK3HFN	80
-----------	----

電信電話部門 21MHz(GM21)

○1 JR3AAZ	117
2 JA2FFA/1	1

電信電話部門 28MHz(GM28)

エントリーなし

電信電話部門 マルチバンド(GMHM)

○1 JF3EBO/6	850
-------------	-----

【新潟県内局】 ローバンド区分

電信部門 1.9MHz(NC19)

○1 JH0INP	81×31	2511
2 JH0WJF/0		2250
3 JA0ADY		714
4 JR0HIF		4

電信部門 3.5MHz(NC35)

○1 JG0EXP	72×34	2448
2 JA0GZ		1458
3 JR0BQD/0		468
4 JA0XZD		9

電信部門 マルチバンド(NCLM)

○1 JH1GVY/0	132×61	8052
2 JA0AVS		49
CL JA0EMS		

電話部門 3.5MHz(NF35)

○1 JH0TJN	156×54	8424
○2 JA0LHU	128×53	6784
3 JA0VHI		4884
4 JG0SYA		4356
5 JH0BNS		2013
6 JI0WVQ		1767
7 JA0NQU		572
8 JH0LDT		225
9 JH0JFI		143
10 JH0MLT		90
11 JH0WJE/0		81
12 JH0GRM		20

電信電話部門 3.5MHz(NM35)

○1 JR9TUG/0	146×47	6862
2 JA0BYV/0		6336
3 JA0GEY/0		903
4 JA0EVI		774
5 JR0GSJ		667

電信電話部門 マルチバンド(NMLM)

○1 JI7OED/0	113×46	5198
-------------	--------	------

7MHz区分

電信部門 7MHz(NC7)

○1 JH0RNN	116×47	5452
○2 JH0WJF/0	87×38	3306
3 JF0ESV/0		2844
4 JA0BYV		2343
5 JE0JAO		2139
6 JG0EXP/0		1652
7 JH0INP		1650
8 JA0ADY		1305
9 JI0AXL		1100
10 JA00IK/0		858
11 JA0XZD		4
CL JR0BQD/0		

電話部門 7MHz(NF7)

○1 JR0CUL	93×40	3720
○2 JE0BGS/0	86×37	3182
3 JH0TJN		2912
4 JG0GGI		2656
5 JH0BNS/0		2376
6 JA0VHI		1898
7 JG0SYA		1378
8 JA0HNN		1166
9 JH0LDT		943
10 JE0LNS/0		459
11 JI0BYH		384
12 JE1MPR/0		240
13 JH0JFI		12
14 JR0JOW/0		9
15 JH0EOS		1

電信電話部門 7MHz(NM7)

○1 JA0FVU/0	134×49	6566
2 JE0KBP		4165
3 JA0GEY		4059
4 JR0GSJ		234
CL JA0EMS		

ハイバンド区分

電信部門 14MHz(NC14)

○1 JA0XZD	26×20	520
2 7M3QQP/0		42
3 JJ0OAP		1
CL JA0EMS		

電信部門 21MHz(NC21)

○1 JJ0HYE	13×13	169
2 JF0ESV/0		144
3 JI0AXL		9

電信部門 28MHz(NC28)

○1 JR0HIF	1×1	1
-----------	-----	---

電信部門 マルチバンド(NCHM)

○1 JA0UMV	30×26	780
2 JE0JAO		380
3 JH0INP		210
4 JR0BQD/0		9

電話部門 14MHz(NF14)

○1 JH0DPH	6×6	36
-----------	-----	----

電話部門 21MHz(NF21)

○1 JG0SYA	19×14	266
2 JH0DSX		153
3 JG0GGI		84
4 JA0BYV		80
5 JE1MPR/0		64
6 JH0LDT		32

第8回新潟コンテスト結果 (2008年5月18日,6月8日実施) ※ O印は入賞局
 ※ 入賞局は局数×マルチを表示

電話部門 28MHz(NF28)

O1 JG0GJG/0 18×14 252

電話部門 マルチバンド(NFHM)

O1 JH0TJN 33×23 759
 2 JA0EVI 140
 3 JR0JOW 112
 4 JA0ABK 80
 5 JH0JFI 70
 6 JE0LNS/0 45
 7 JA0HNN 18

電信電話部門 14MHz(NM14)

エントリーなし

電信電話部門 21MHz(NM21)

O1 JH0HZF 3×1 3

電信電話部門 28MHz(NM28)

O1 JA0ADY 3×2 6

電信電話部門 マルチバンド(NMHM)

O1 JA0FVU/0 92×57 5244
 2 JA0GEY 468
 3 JR0BAQ 399

JARL登録クラブ対抗部門

O1 長岡クラブ 22825
 (JA0GEY,JH0TJN,JH0LDT,JG0EXP,JG0EXP/0)
 O2 ニイガタアマチュアラヂオクラブ 17262
 (JH0RNN,JA0FVU)
 O3 JARL新発田クラブ 15617
 (JA0BYV,JA0BYV/0,JA0OIK,JG0SYA)
 4 新潟大学ラジオクラブ 8319
 5 新潟三洋アマ無線クラブ 8033
 6 JARL糸魚川クラブ 4165
 7 新津クラブ 3720
 8 見附クラブ 2585
 9 CW-JAPAN新潟 2519
 10 JARL三条クラブ 2025
 11 小千谷クラブ 1458
 12 西新潟クラブ 1184
 13 JARL六日町クラブ 1109
 14 豊栄アマチュア無線クラブ 49
 15 川西アマチュア無線クラブ 20

表彰基準(県外、県内共通)

1~10局 1位まで
 11~20局 2位まで
 21~30局 3位まで
 31~40局 4位まで
 41~50局 5位まで
 51~60局 6位まで

第17回ギガヘルツコンテスト結果

JARL新潟県支部コンテスト委員会

第17回ギガヘルツコンテストに参加いただき、誠にありがとうございました。結果をお知らせします。

全部で29局からログを提出いただきました。依然少ないながら昨年を2局、一昨年を4局上回りました。今回目立った点として、2エリア/3エリアからの参加局や、自作機器のテストを兼ねた参加局があったことでしょうか。県内では日頃なかなかQSOが出来るバンドではないことから、本コンテストを利用して機器のグレードアップを図るのも一つの方法かと思えます。是非ご活用頂きたいものです。

登録クラブ部門では、見附クラブが今回も優勝され、これで5連覇となりました。クラブ一丸となつての快挙です。本当におめでとうございます。

常連局の他に何局か初めて参加された局からログを提出いただきました。感謝申し上げます。引き続き来年以降も参加いただきたいと思います。委員会では、支部大会等でPRしたり、登録クラブ等に多くの局から参加してもらえよう願ひしていくつもりです。是非、参加頂いた皆様もPRにご協力いただければ幸いです。

ログ審査を行った結果、気が付いた点があります。例年同様軽微なミスはなかなか無くなりません。是非気を付けて頂きたい点を示します。

1 サマリー、ログシートで、自局または相手局が移動している場合、「/0」を付け忘れていている方がいます。

必ず記入するようお願いします。

2 ログシートのマルチ欄の記入は、マルチの番号の市郡区ナンバーを記入して下さい。

「1」ではありませんし、市郡区ナンバー以外の表記でもありませんのでご注意下さい。

以上のことは、全てのコンテストでの共通の約束事です。是非正しい記入をお願いします。

最後になりますが、参加証の写真を提供いただいた、JA0BNK、JE2TLZの両局に感謝致します。また来年も奮って参加頂きますようお願い致します。

2008年11月10日 文責 JR0BQD/本田 聡

ログ提出状況

区 分	管 内 局	管 外 局	合 計
個 人	17	0	17
1200MHz	(15)	(0)	(15)
個 人	1	3	4
2400MHz	(1)	(0)	(1)
個 人	2	0	2
5600MHz以上	(3)	(0)	(3)
個 人	6	0	6
マルチバンド	(5)	(1)	(6)
社 団	0	0	0
マルチバンド	(1)	(1)	(2)
合 計	26	3	29
	(25)	(2)	(27)

()内の数字は昨年の参加局数

【管外局】

【管内局】

個人1200MHzシングルバンド(K120)

エントリーなし

個人2400MHzシングルバンド(K240)

○1 JR3UIC/3	6×1	6 (21:23)
2 JO2ASQ/2	6×1	6 (21:44)
3 JE2TLZ/2		2

個人5600MHz以上マルチバンド(K560)

エントリーなし

個人マルチバンド(KMLO)

エントリーなし

社団マルチバンド(SMLO)

エントリーなし

JARL登録クラブ対抗部門

○1 深谷アマチュア無線クラブ 5

個人1200MHzシングルバンド(K12I)

○1 JR0GSJ/0	33×12	396
○2 JA0ABZ	29×10	290
3 JH0TJN		225
4 JH0MLT		176
5 JH0LDT		161
6 JH0KWZ		136
7 JI0TWA		126
8 JI0SII/0		60 (06:51)
9 JR0BQD/0		60 (11:18)
10 JA0IMK		54
11 JA0DRO		52
12 JA0ICR		12 (10:16)
13 JH0BOG		12 (11:17)
14 JA0RCH		9
15 JH0NEC/0		6
16 JA1WTB/0		3
17 JG1UWQ/0		2

個人2400MHzシングルバンド(K24I)

○1 JH0DSX 10×3 30

個人5600MHz以上マルチバンド(K56I)

○1 JA0BQU	15×2	30
2 JA0BNK/0		20

個人マルチバンド(KMLI)

○1 JH0JFI/0	67×19	1273
○2 JK2XXK/0*	38×14	532
3 JA0EVI		516
4 JH0IEW/0*		136
5 JH0HZF		104
6 JR0HIF/0		80

社団マルチバンド(SMLI)

エントリーなし

JARL登録クラブ対抗部門(長野県)

エントリーなし

JARL登録クラブ対抗部門(新潟県)

○1 見附クラブ	2774
2 長岡クラブ	386
3 燕アマチュア無線クラブ	136
4 北雪JAPANアマチュア無線クラブ	126
5 新潟三洋電子アマ無線クラブ	60
6 弥彦ハムクラブ	54
7 西新潟クラブ	30

入賞局 周波数、モード別交信局数詳細

コールサイン	得点×マルチ	総得点	区分	周波数、モード×交信局数
JR3UIC/3	6×1	6	K240	2400MHz:FM×1局,SSB×1局,CW×1局
JR0GSJ/0	33×12	396	K12I	1200MHz:FM×21局,SSB×12局
JA0ABZ	29×10	290	K12I	1200MHz:FM×19局,SSB×10局
JH0DSX	10×3	30	K24I	2400MHz:FM×3局,SSB×2局
JA0BQU	15×2	30	K56I	5600MHz:FM×3局
JH0JFI/0	67×19	1273	KMLI	1200MHz:FM×27局,SSB×16局,CW×2局 2400MHz:FM×6局,SSB×4局,CW×1局
JK2XXK/0	38×14	532	KMLI	1200MHz:FM×7局,SSB×2局,CW×2局 2400MHz:FM×6局,SSB×3局,CW×2局 5600MHz:FM×1局

表彰基準(管外、管内共通)

1～10局	1位まで
11～20局	2位まで
21～30局	3位まで
31～40局	4位まで
41～50局	5位まで
51～60局	6位まで

第18回ギガヘルツコンテスト

※注意点

前回より規約の変更はありませんが、今回はアクティビティーパーティーと同日開催となります。

- ★ 主催 JARL新潟県支部
- ★ 参加資格 日本国内のアマチュア局 ゲストOP不可
- ★ 日時 2009年8月29日(土) 21:00~24:00
30日(日) 06:00~12:00
いずれも終了時刻は時報まで

- ★ 種目・部門・
コードNR ○個人・社団局
区分 管内局 管外局
個人マルチバンド KML1 KML0
個人1200MHzシングルバンド K121 K120
個人2400MHzシングルバンド K241 K240
個人5600MHz以上マルチバンド K561 K560
社団マルチバンド SML1 SML0

- JARL登録クラブ対抗 1) 対象はJARL登録クラブ(地域、職域、学校、専門クラブ)
- 2) 部門は管内・管外に分ける。
(管内とは新潟・長野県内、管外とはその他の地域)
- 3) JARL登録クラブの構成員から申告された得点をクラブごとに集計し順位を決定する。
- 4) サマリーシートに登録クラブ番号およびクラブ名を明記すること。
- 5) 表彰は管内、管外それぞれに行う。

- ★ 周波数 1200MHz以上
電波形式 CW、SSB、FM
空中線電力 参加者に許可された空中線電力
- ★ 交信相手 信越管内局：日本国内で運用するアマチュア局
信越管外局：信越管内で運用するアマチュア局
- ★ 呼出し 電信：CQ GHZ TEST 電話：CQギガヘルツコンテスト
- ★ コンテストNR RS(T)+市郡区ナンバー
- ★ 得点 1200MHz 1点、2400MHz 2点、5600MHz以上 5点
コンテストナンバーの交換が完全に行われた交信を得点とする
同一バンド内における重複交信(同一局との2回以上の交信)は電波型式(CW、SSB、FM)が異なれば得点とする。
但し、備考欄にモードを記入すること。
- ★ マルチ バンドごとに異なった市郡区の数、但し、モード別のマルチの重複は認めない
- ★ 総得点 マルチバンド、5600MHz以上マルチバンド：
(各バンドで得た得点の和) × (各バンドで得たマルチの和)
シングルバンド：
(参加したバンドで得た得点) × (参加したバンドで得たマルチ数)
- ★ 禁止事項 1) 中継交信やレピーター、クロスバンド、クロスモードの交信
2) 参加時間内の運用場所変更
3) 同一OPの複数コールサインを使った参加
例：個人コールと社団コールで同時参加
4) その他JARLコンテスト規約に準ずる事項
- ★ 書類提出 JARL制定ログ・サマリー(A4)または同形式
電子メールでの提出も受け付けるがJARLと同形式に限る
- ★ 締切 2009年9月21日(月)消印有効
- ★ 提出先 郵送 〒947-0011 新潟県小千谷市栄町6-14-302
JR0BQD/本田 聡
e-mail…nitestlog@jarl.com %の文字を@に変更して下さい
(スパムメール防止のため)
- ★ 結果発表 県支部コンテスト委員会HPおよびJARL NEWS
- ★ 問合せ 提出先までSASEかe-mailで
- ★ その他
1) 移動して運用する場合は放送及び他の通信に障害の恐れがある場所は避ける事。
新潟県弥彦山での運用は禁止。(本案件に関する補足は支部ホームページを参照ください。)
2) 結果と参加証をログを提出した希望者に発行。
希望者はSASE(80円切手を貼った長形3号 120mm X 235mm)同封のこと。
3) 連絡先としてサマリーにe-mailアドレスを可能な場合記入のこと。また結果をe-mailで連絡希望の場合は明記のこと。
4) 参加いただいた方々からの感想や写真を募集します。
シャックのログ・アンテナや移動運用時の写真がありましたら、お寄せ下さい。
HPでご紹介するとともに、参加証作成時に利用させていただきます。

第4回新潟県支部アクティビティーパーティ結果

JARL新潟県支部コンテスト委員会

第4回新潟県支部アクティビティーパーティに多数参加いただき大変有り難う御座いました。結果をお知らせ致します。

ログ提出数は63で、昨年の60を少し上回りました。一昨年が55でしたので増加傾向にあります。前回に続き50MHzから2.4GHzまでの運用がありました。

県内局では、個人ではJA0PEが、社団ではJA0YOK/0が優勝されました。また今回新設した県外局部門では、JHOQYS/0が優勝されました。大変おめでとう御座います。社団優勝のJA0YOK/0は、局数では2位の局に及ばなかったものの県外局と多くQSOされマルチ数で上回りました。

ログを審査する際には失格を出さないようにしましたが、以下の不備が目立ちました。

- ・得点計算ミス
- ・マルチを「1」や「〇」としている例がありました。受け取ったNoを記入して下さい。

このアクティビティーパーティが新潟県内局のアクティビティーアップの一助になればと思っております。また次回も奮って参加いただきますようお願い致します。

2008年12月20日 文責 JR0BQD/本田 聡

【県内個人局部門】

◎◇1 JA0PE	240×56	13440
◎◇2 JA0EVI		13216
◎◇3 JH0DSX		11224
◎◇4 JR0GSJ/0		10208
◎◇5 JA0CNO		5950
◎◇6 JA0LKK/0		5940
◇7 JA0IMK		5301
◎◇8 JH0MLT	159×28	4452
◇9 JH0EHG		3920
◇10 JI0WKK		3605
◇11 JA0BOP		3552
◇12 JG0JBN		3534
13 JG0SYA		3525
14 JA0UW		3200
15 JA0AVM*		3172
16 JA0HWC*		2806
17 JR0EQQ		2800
18 JI0BYH		2530
◇19 JH0HZF/0		2478
20 JG0GGI*		2448
◇21 JA0PZC		2288
◇22 JA0PTK		2112
23 JA0ABZ*		1960
24 JR0MAZ		1955
25 JF0VMJ		1691
26 JE0VJV		1520
27 JA0FVU		1476
◇28 JA0CTP		1392
29 JI7OED/0		1386
30 JR0BAQ/0*		1248
◇31 JI0VNN		1152
32 JF0MFQ		1066
33 JI0TWA		1020
34 JR0NBB		1005
35 JF0DZZ		936
36 JJ0NNX/0		880
37 JH0LDT*		765
38 JH0GRM		539
◇39 JA0ICR		392
◇40 JF0VVY		342

41 JG0PTP	279
42 JA0AVS*	252
43 JR0BQD/0*	240
44 JH0GWY/0	160
45 JA0LFV*	130
◇46 JH0NEC	102
47 JJ0MOY	96
48 JA0HYU	36
49 JH0JFI/0	35
50 JI0RUA/0	10
51 JA0OIK/0	10
52 JH0DAR	1

【県外個人局部門】

○1 JH0QYS/0	74×19	1406
2 JA0DVE		1

【社団局部門】

○1 JA0YOK/0	248×63	15624
2 JA0YBU/0		14790
3 JH0YXL/0		7995
4 JH0ZII/0		6160
5 JA0YEH/0		2964
○6 JR0YTB/0	105×28	2940
7 JA0YKA		986

【JARL登録クラブ対抗部門】

◎1 見附クラブ	51993
◎2 豊栄アマチュア無線クラブ	32493
◎3 JARL新発田クラブ	26137
4 柏崎クラブ	24282
5 水原アマチュア無線クラブ	7342
6 新津クラブ	4608
7 弥彦HAMクラブ	5301
8 新潟三洋アマチュア無線クラブ	4379
9 上越クラブ	3172
10 六日町クラブ	3124
11 ニイガタアマチュアラヂヲクラブ	2800
12 JARL新潟クラブ	1512
13 国際HAM研究所	1392
14 小千谷クラブ	1135
15 北雪JAPANアマチュア無線クラブ	1020
16 JARL糸魚川	986
17 JARL長岡クラブ	765
18 川西AMC	539

【チェックログ】

JR0XJD
JA0RL/0

- ※ ◎印は入賞局(賞状+副賞)
- ※ ○印は入賞局(賞状)
- ※ ◇印は参加賞(副賞)
- (10位までと、*印以外の得点下一桁が"2"、"4"、"8"の局を対象)
- ※ *印は本部・地方本部・支部役員・委員会委員

入賞局 総得点、部門別入賞摘要詳細

コールサイン	得点×マルチ	総得点	部門	摘要
JA0PE	240×56	13440	県内個人局	県内個人局部門第1位
JH0MLT	159×28	4452	県内個人局	県内個人局部門一般局(999)第1位
JH0QYS/0	74×19	1406	県外個人局	県外個人局部門第1位
JA0YOK/0	248×63	15624	社団局	社団局部門第1位
JR0YTB	105×28	2940	社団局	社団局部門一般局(999)第1位
見附クラブ		51993	JARL登録クラブ対抗	JARL登録クラブ対抗部門第1位
豊栄アマチュア無線クラブ		32493	JARL登録クラブ対抗	JARL登録クラブ対抗部門第2位
JARL新発田クラブ		26137	JARL登録クラブ対抗	JARL登録クラブ対抗部門第3位

第5回 新潟県支部アクティビティーパーティ

※前回からの変更点。

開催時期を8月末と致しました。

※注意点

今回はギガヘルツコンテストと同日開催となります。

★ 主催 JARL新潟県支部

★ 参加資格 日本国内で運用するアマチュア局

県内局：新潟県内で運用する局

県外局：上記以外の局。個人局のみとする。

パーティ期間中は運用場所を変更しても良い。移動しながらの運用も認める。

★ 日時 2009年8月29日(土) 13:00~24:00

30日(日) 06:00~12:00

いずれも終了時刻は時報まで

★ 部門

○個人局部門 (県外局はこの部門のみ)

○社団局部門

(複数の社団局を有する登録クラブは1社団局の運用に限る)

○登録クラブ対抗部門

(サマリーシートの登録クラブ欄に記載されたログ提出者の合計で競う)

★ 周波数

電波形式

空中線電力 50MHz以上

参加者に許可された電波型式

参加者に許可された空中線電力

★ 呼出し 電信：CQ NPY 電話：CQ新潟パーティ

★ 交換NR 県内局：RS(T)+次の3桁の区分ナンバー

①JARLが開設する特別局および地方局等(パーティ参加局) 000

②本部・地方本部・支部役員および委員会委員は次の3桁のN。

本部・地方本部役員および委員 010

新潟県支部役員(委員会委員長を含む) 020

新潟県支部委員会の委員 030

③登録クラブに所属する個人局および登録クラブが運用する社団局

登録クラブNoの「08」および「-」を除いた3桁のN。

地域クラブ(22クラブ) 08-1-01 の場合 101

学校クラブ(1クラブ) 08-2-02 の場合 202

職員クラブ(2クラブ) 08-3-05 の場合 305

専門クラブ(15クラブ) 08-4-30 の場合 430

④上記以外のもの 999

県外局：RS(T)+AJAナンバー

★ 得点 完全な1交信に付き以下の得点とする。

JARLが開設する特別局、地方局等との交信 10点

登録クラブが運用する社団局との交信 10点

本部、地方本部役員との交信 1点

新潟県支部役員との交信 1点

新潟県支部委員会委員との交信 1点

上記以外の個人局(県外局含む)および社団局 1点

同一バンドにおける同一局との交信は電波型式が異なっても認めない。

バンドが異なれば有効とする。

★ マルチ 県内局：異なる区分ナンバーの数+県外局のAJAナンバー

県外局：異なる区分ナンバーの数

★ 総得点 (各バンドで得た得点の和) × (各バンドで得たマルチの和)

★ 禁止事項 1)中継交信やレピーター、クロスバンド、クロスモードによる交信

2)ゲストOPによる交信

3)登録クラブに所属する支部役員および複数の登録クラブに所属している個人局の場合は、

1種類の区分N。の使用に限る。同一局の運用途中のN。の変更は禁止。

4)移動して運用する場合は、放送および他の通信に障害を与える恐れのある場所を避けるよう御願ひ致します。

尚、弥彦山での運用は禁止致します

★ 書類提出 JARL制定ログ・サマリー(A4)または同形式

電子メールの場合は、JARL制定の電子ログフォーマットに準ずるものおよびEXCEL, WORD, PDF, 一太郎などの

添付も

可とする(読み込みができない場合は、問い合わせをさせていただきます)。

★ 締切 2009年9月21日(月)消印有効

メールでの場合は、送信日時が9/21 であること

★ 提出先 郵送 〒947-0011 新潟県小千谷市栄町6-14-302

JROBQD/本田 聡

「アクティビティーパーティログ在中」と記載のこと

e-mail nitestlog%jarl.com %の文字を@に変更して下さい

(スパムメール防止のため)

★ 結果発表 新潟県支部コンテスト委員会HP

結果送付希望者は、80円分の切手を貼ったSASE(80円切手を貼った長形3号 120mm X 235mm)を同封

★ 表彰 部門毎に表彰を行います。尚、上位入賞者以外は新潟県支部にて無造作抽出とする。

表彰は、2010年1月開催のクラブ代表者会にて実施予定。

★ 問い合わせ 提出先までSASEかe-mailで

信越コンテスト Review

どちらのコンテストにおいても 5 連覇を成し遂げた局およびクラブにはトロフィー進呈

信越アマチュア局非常通信コンテスト

年度	個人局	社団局	クラブ対抗	ジュニア
H21	JHODSX	JA0ZES/0	見附クラブ	JJONNX
H20	JHOBNS	JA0ZES/0	小千谷クラブ	該当なし
H19	JHODSX	JA0ZES/0	小千谷クラブ	該当なし
H18	JHOBNS	JA0ZES/0	小千谷クラブ	JJOLUA
H17	JHODSX	JA0ZES/0	小千谷クラブ	JJOLUA
H16	JA0BNP	JA0ZES/0	小千谷クラブ	該当なし
H15	JHODSX	JA0ZES/0	小千谷クラブ	該当なし
H14	JROGUZ	JROZAR	小千谷クラブ	該当なし
H13	JROGUZ	JROYTB/0	小千谷クラブ	該当なし
H12	JA0BNP	JROYTB/0	新津クラブ	—
H11	JIOAMG	JA0ZES/0	新津クラブ	—
H10	JHODSX	JA0ZES/0	新津クラブ	—
H 9	JHOTUO/0	JA0YZA/0	水原クラブ	—
H 8	JHOTUO	JA0ZES	水原クラブ	—
H 7	JH0GLD	JA0YZA	水原クラブ	—
H 6	JH0GLD	JA0YPB	水原クラブ	—
H 5	JROIAN	JA0YAK	水原クラブ	—
H 4	JEOBKJ	JHOYQQ	小千谷クラブ	—
H 3	JHOTUO	JHOYQQ	小千谷クラブ	—
H 2	JHOTUO	JHOYQQ	小千谷クラブ	—
H 1	JRORMZ	JHOYQQ	小千谷クラブ	—
S63	JROGFK	JHOYQQ	小千谷クラブ	—
S62	JROGFK	JA0YCC	五泉クラブ	—
S61	JHONCK	JHOYFW	小千谷クラブ	—
S60	JHOEPZ	JA0YJZ	五泉クラブ	—
S59	JHOEPZ	JA0ZBF	小千谷クラブ	—



JAφVHFコンテスト

年度	個人局マルチバンド	個人局50MHz	個人局144MHz	個人局430MHz	個人局1200MHzUP	ジュニア	社団局マルチバンド	クラブ対抗
H21	JHODSX	JA0NFP/0	J10TWA	JG0FVK/0	JR0GSJ	該当なし	JR0YHF/0	豊栄クラブ
H20	JHODSX	JH0HZO/0	JA0CNO/0	JH0EHG	JR0GSJ	JJONNX	JR0YHF/0	見附クラブ
H19	JA0FVU	JH0HZO	JJ0FBZ/0	JF0MFQ	JR0GSJ	該当なし	JR0YHF/0	見附クラブ
H18	JA0BNP	JH0HZO/0	JH0BNS	JF0MFQ	JR0GSJ/0	該当なし	JR0YHF/0	水原クラブ
H17	JA0BNP	JH0KWZ	J10TWA	JG0FVK	JH0JFI	該当なし	JR0YHF/0	水原クラブ
H16	JA0BNP	JH0HZO/0	JH0BNS	JH0DSX	JA0EVI	該当なし	JR0YJO/0	水原クラブ
H15	JA0BNP	JH0HZO/0	JJ0FBZ/0	JH0DSX	JE0CJX	該当なし	JR0YJO/0	上越クラブ
H14	JA0BNP	JH0HZO/0	JHORBT/0	JH0DSX	JE0CJX	該当なし	JR0YJO/0	水原クラブ
H13	JIOAMG/0	JH0FKP	JR0NEA	J10SII/0	JA0MNB	該当なし	JR0YJO/0	新津クラブ
H12	J10SKN/0	J10MPH/0	J10SII/0	J10DGG	J10FXN	JJ0EVY	JR0YJO/0	新津クラブ
H11	JA0BNP	JR0FEK/0	JH0BYF/0	JA0HES	JH0FWR	該当なし	JR0YJO/0	新津クラブ
H10	JROIAN/0	JH0FKP	JA0CNO/0	JA0HES	JG0TEX	該当なし	JR0YJO/0	新津クラブ
H 9	JROIAN/0	JR0FEK/0	J10IZM	J10DGG	JH0TRQ	該当なし	JR0YJO/0	新津クラブ
H 8	JROIAN	JR0FEK	JH0TJN	JE0BGS	JE0CJX	該当なし	JR0YJO	新津クラブ
H 7	JROIAN/0	—	—	—	—	—	JH0YXL	水原クラブ
H 6	JHOTUO	—	—	—	—	—	JH0YXL	水原クラブ
H 5	JROIAN	—	—	—	—	—	JH0YXL	水原クラブ
H 4	JROIAN	—	—	—	—	—	JH0YXL	水原クラブ
H 3	JROIAN	—	—	—	—	—	JH0YXL	水原クラブ
H 2	JROIAN	—	—	—	—	—	JA0YAK	水原クラブ
H 1	JHOTUO	—	—	—	—	—	JH0YNY	新津クラブ
S63	JH0USD	—	—	—	—	—	JH0YNY	新津クラブ
S62	JA0HTT	—	—	—	—	—	JH0YQP	新津クラブ
S61	JA0HTT	—	—	—	—	—	JH0YNY	新津クラブ
S60	JA0HTT	—	—	—	—	—	JH0YQP	新津クラブ
S59	JA0WEL	—	—	—	—	—	JA0ZYD	新津クラブ

表中の“—”は設定なしを示す。

第56回信越アマチュア局非常通信コンテスト結果

<NIS> 新潟県個人局

◎ 1	JHODSX	113	1123
○ 2	JHOTUO/0	95	934
○ 3	JAOEVI	90	880
△ 4	JAOPEN	79	787
△ 5	JHOBNS	81	757
△ 6	JAOWHC	56	546
△ 7	JAOGZ	46	450
△ 8	JAOAVM	45	437
△ 9	JA0ABZ	42	415
△ 10	JA0IMK	41	405
△ 11	JEOBGS	40	398
△ 12	JFOWXQ	40	388
△ 13	JAOCNO/0	40	379
△ 14	JHOHZF/0	36	347
△ 15	JGOJBN	34	338
△ 16	JA0AVS	29	285
△ 17	JHOLPH	28	279
△ 18	JA0AUF	30	277
△ 19	JH0JFI	28	255
△ 20	JEOLNS/0	25	250
△ 21	JEOVfV	25	240
△ 22	JRONBB	25	240
△ 23	JAOMNB	24	230
△ 24	JROGUZ	23	225
△ 25	JROCUL	22	218
△ 26	JHOEHG	20	200
△ 27	JA0HOJ	20	198
△ 28	JHORBT	19	185
△ 29	JGOXNW	16	160
△ 30	JFOMFQ	23	160
△ 31	JIOUMS	17	154
△ 32	JHOGRM	18	124
33	JH0BYF	11	110
34	JROGSJ	11	110
35	JFOKYK	11	110
36	JJOBHA	11	104
37	JJONNX	11	103
38	JEOAUE	10	100
39	JROBAQ	10	99
40	JEOSFG	10	88
41	JHOSOD	10	84
42	JROWUI/0	8	80
43	JAOKDN	8	80

44	JH0HJG	8	80
45	JFOHDZ	3	30
46	JHOTZQ/0	3	30
47	JRONCS/0	2	20
48	JAOLFV	2	20
49	JIOVNN/0	1	0

<NIC> 新潟県社団局

○ 1	JA0ZES/0	92	878
○ 2	JROYTB	33	325
○ 3	JHOZII	28	279
△ 4	JA0YZA	23	225
5	JHOYXL	10	100

<新潟県ジュニア部門>

○ 1	JJONNX	11	103
-----	--------	----	-----

<新潟県クラブ対抗>

○ 1	見附	3130
○ 2	小千谷	2944
○ 3	豊栄	2364
4	上越	886
5	新津	766
6	弥彦	405
7	水原	240
8	新発田	200
9	川西町	124

<NNS> 長野県個人局

○ 1	JHOFFT	115	1090
○ 2	JROIvN/0	109	1036
○ 3	JAOMRW	93	885
△ 4	JA0DBQ	77	703
△ 5	JA0IXW	64	613
△ 6	JROLYL/0	58	559
△ 7	JEOTGY	59	543
△ 8	JROQUR/0	52	500
△ 9	JEOIBO	44	427
10	JFOQIX	42	414
△ 11	JA0SF	41	395
△ 12	JA0FX0/0	42	393
△ 13	JA0BJ	39	364
△ 14	JA0HC	38	347
△ 15	JA0ITY	33	324

△ 16	JJ0FSM	31	288
△ 17	JHOTIS	32	285
△ 18	JGOBGW	30	274
△ 19	JGOSEZ	29	268
△ 20	JROLME/0	28	267
△ 21	JHOEHQ	25	237
22	JJO0BU	23	215
△ 23	JFOWIR	24	214
△ 24	JJOMZA	22	198
△ 25	JGOSXC	20	195
△ 26	JH00LV	16	143
27	JJOMYA	14	125
28	JH00SB	12	114
29	JH00ZT/0	10	100
30	JEOGNP	5	50
31	JH0WJE/0	2	20
32	JG00XL	1	10
33	JG0UCN	1	10

<NNC> 長野県社団局

○ 1	JHOYKS/0	85	787
○ 2	JA0YMU/0	75	657
○ 3	JROYLB/0	56	518
△ 4	JA0YBI/0	55	514
5	JROYJV/0	55	508
6	JHOYHH	7	59
7	JHOYNV/0	6	55

<長野県ジュニア部門>

○ 1	JJO0BU	23	215
○ 2	JJOMYA	14	125

<長野県クラブ対抗>

○ 1	岡谷	5597
○ 2	長野	2235
○ 3	大北	733
4	長野善光寺平	622
5	上田	553
6	駒ヶ根	20

- ・・・上位入賞
- △・・・交信賞(15局以上)
- ◎・・・総合通信局長賞

第56回信越アマチュア局非常通信コンテスト コメント

- 社団局の一連番号を、VHFと同じく "バンド別に一連番号を付してもよい" ように検討をお願いします。
- 来年は7年に一度の御柱祭(おんぼしらい)が長野諏訪地区を中心におこなわれますが、OSOコンテストやVHFコンテストの日程に重なった場合 参加者の低下が予想されます。毎年楽しみにしているコンテストですので配慮いただけるとありがたく思います。
- 非常通信時(災害時等)は商用電源が使用不可の場合もあるので、商用電源以外(バッテリーやハンディ単体)などの電源使用と商用電源使用とのポイント差をつけたらどうか？(フィールドデーの局係数制度と同様)
- コンテスト委員様 ご苦労様でした。
- 144MHzのリグのトラブルで10W運用となりましたが、目標近くの交信は出来ました。
- 昨年より更に局数が減った。現状では、来年の参加は厳しい。HPでサマリー見本は第54回になっている 間違える。OSOコンテストの継続を検討する時季ではないか？
- 今回から参加の局も何局か声が聞えました。参加者数が少しでも多くなれば良いのですが…。VHFコンテスト、長野県支部のQSOパーティーのPRもしておきました。
- 今回2回目の参加でしたが、長野県南信地方があまりにも少なすぎて…。
- 去年より参加局がさらに少なく感じましたが、交信数は昨年より増えました。ただ同一局との他バンドへQSYしないと数が増えない状況。同一局と連続交信については何らかのルールが必要では？
- 当方JARL会員ではありません。参考ログとして提出致します。
- 今回、Webのログ・サマリーを使用させて頂きました。データ入力時(特に時間・コンテストNo.)頭のゼロが省略されたり、半角文字が印刷されず苦勞しました。次回までにこの辺の設定等を見直して頂けると、もっともっと思いがちなと思います。(電子ログは使い方が、未だよくわかりません)
- 年々参加局が減少してさびしいです。
- 楽しかったです。今後も参加したいと思います。集計ありがとうございます。
- みなさん交信ありがとうございました。コンテスト日時を忘れておられた方もいるのではないかと思います。開始日の少し前にMLなどでアナウンスがあると多少状況いが良かったかも知れません。
- バンド別の連番を希望します。
- ログの整理に時間がかかった。簡単な方法はないものですか
- 毎回参加しております、今年も楽しく参加させていただきました。有難うございました。
- 結好 参加者が多し、たのしめました
- 今回もコンテスト参加局が少なく感じました。
- 集計ごころ一さまです。トラブルが空中線にあり、得点がのびませんでした。メンテナンスが大事ですね。
- 100局もの交信している局があり驚きでした。聞こえる範囲 呼びかけ専門で参加 30局が限度 忍耐・体力ともに目いっぱいです。ログは自分の好みで書いています。コンテスト規約に当てはまっていないかも知れません。いつもミス指摘を受けていますから。その場合は当然失格…OKです。「中」を使う電文を検討しましたが適当なものなし。人名しか使えないようですね。
- 桜の見頃と重なったため、日曜日はいつもより聞える局数が少なかったような。。。
- 今年も花粉症で鼻づまり 発音悪くて皆さんに迷惑かけました。和文通話表使わないのはしかたないとして、皆さん 電文送り早すぎます。歳のせい手が疲れて手書きより、PC入力の方が楽で助かります。
- 桜の満開時期と合致した為、参加局が少なく点数が全く進まない！！。でもマルチにリグを駆使しながら楽しめました。(やはりU・VHFは八木だな！)
- 時間がなくて当日のみの参加でしたが、参加局が増えるよう声を掛けていきたいと思ひます。
- 集計御苦勞様です。今年も15局以上出来ませんでした。来年はがんばりたいと思ひます。更新して頂いた各局ありがとうございます。
- とても楽しかったです。一家に3人のオペレーターでシャックが1つなため苦勞しましたが、時間帯を工夫しました。局数は少なかったですが、楽しかったです。
- めがっさ難しかったです…… 来年また頑張ります！
- とにかく参加者が少ない、お花見とかさなつたからかな！

第46回 JA0-VHFコンテスト結果

<NISM>新潟県内局個人マルチバンド

○	1	JHODSX	188	15980
○	2	JHORTC	182	15834
○	3	JAOPPE	169	14872
△	4	JAOHNN	150	11550
△	5	JHOJFI	125	8000
△	6	JAOHWC	132	7656
△	7	JAOEVI	101	7373
△	8	JEOKBP/0	117	7254
△	9	JJONSL/0	130	7020
△	10	JAQAVS	99	4554
△	11	JHOKWZ	83	4316
△	12	JAOGFY	86	4300
△	13	JAOPYV	93	4185
△	14	JGOSYA	90	4050
△	15	JHODAR	81	3564
△	16	JAOGZ	78	3198
△	17	JFOWXQ	72	3096
△	18	JAQAVM	75	2775
△	19	JROBAT	74	2590
△	20	JHONEC/0	62	2542
△	21	JEQVVF	76	2508
△	22	JAQABZ	71	2414
△	23	JHOLPH	71	2414
△	24	JAOCFR	67	2211
△	25	JIOBYH	67	2211
△	26	JHOLDT	56	2128
△	27	JAOMNB	54	1890
△	28	JAQAVF	60	1860
△	29	JAOPTK/0	56	1792
△	30	JIOWKK	60	1740
△	31	JIOUMS	50	1500
△	32	JEOSFG	57	1368
△	33	JEQGHG	52	1196
△	34	JGOCJ	43	1161
△	35	JROBAQ	44	1144
△	36	JGOIPW	42	1134
△	37	JROCUL	46	1104
△	38	JHORBT	37	999
△	39	JJOGKA	45	945
△	40	JHOCCK	38	912
△	41	JAODWG	31	775
△	42	JGQPTP	35	525
△	43	JAQIMK	28	504
△	44	JEOLNS/0	14	168
△	45	JFOVMJ	13	130
△	46	JAQDRO	12	84
△	47	JROGUZ	10	80
△	48	JHOBQ	12	60
△	49	JAQDGP	7	49
△	50	JAQICR	7	35
△	51	JJQADO	2	4
△	52	JROMAZ/0	2	4

<NIS50>新潟県内局個人50MHz

○	1	JAONFP/0	93	4092
○	2	JHONP	36	756
○	3	JAQABK	14	140
○	4	JFOADO	15	135

<NIS144>新潟県内局個人144MHz

○	1	JJOTWA	113	4407
○	2	JHOBNS	118	4248
○	3	JAQCNO/0	105	3675
△	4	JGOIYS	96	2976
△	5	JROJOW	85	2890
△	6	JJOLHJ/0	85	2465
△	7	JGOJBN	80	2400
△	8	JAQELW	71	2343
△	9	JGQXNW	68	1768
△	10	JJOGSM/0	62	1736
△	11	JJQBTG	58	1566
△	12	JFOEBM	60	1440
△	13	JAQFCV	57	1425
△	14	JHJHZF	54	1242
△	15	JHOEHG	51	1122
△	16	JRONBB	51	1122
△	17	JIOVNN	46	920
△	18	JIOVWQ	45	855
△	19	JJQICP	31	527
△	20	JHOSOD	25	350
△	21	JHOFPE	22	286
△	22	JHOQLF	25	275
△	23	JJONNX	7	42
△	24	JGOAXT/0	2	4
△	25	JEQJAO	2	4

<NIS430>新潟県内局個人430MHz

○	1	JGOFVK/0	81	2592
○	2	JFOMFQ	34	748
○	3	JEQAEU	26	364

<NIS1200>新潟県内局個人1200MHzUP

○	1	JROGSJ	12	84
○	2	JHOMLT	13	78
○	3	JROLKB/0	2	4

<NICM>新潟県内局社団マルチバンド

○	1	JROYHF/0	423	74448
○	2	JROYJO/0	323	46512
○	3	JAQVHC	204	19992
△	4	JROYTB/0	86	3440
△	5	JHOZII/0	61	1525
△	6	JAQVCC	49	1127

<新潟県ジュニア部門>

1	JJONNX	7	42
---	--------	---	----

<新潟県クラブ対抗>

○	1	豊栄	44720
○	2	見附	37487
○	3	燕	20150
○	4	西新潟	12325
○	5	長岡	11281
○	6	新発田	11149
○	7	糸魚川	7254
○	8	小千谷	6886
○	9	上越	5274
○	10	新津	4948
○	11	北雪JAPAN	4407
○	12	水原	2508
○	13	新潟大学	2242
○	14	新潟アートのハンター	1440
○	15	弥彦	504
○	16	新潟三洋	298
○	17	CW-JAPAN新潟	4

<NNSM>長野県内局個人マルチバンド

◎	1	JHOFPT/0	191	17190
○	2	JAOMRW	170	13430
○	3	JHOEHQ/0	169	12844
△	4	JROLME/0	139	11398
△	5	JGOBGW/0	142	9798
△	6	JEQEHE	122	8174
△	7	JHOIEW	100	6100
△	8	JHOQSB	89	4005
△	9	JEOTGY	72	3096
△	10	JAQDBQ	72	3024
△	11	JEQKIX	67	2680
△	12	JEQIBO	63	2394
△	13	JAQDVE/0	62	2232
△	14	JAQITY	60	2220
△	14	JJQFSM	60	2220
△	16	JAQCFA	60	2160
△	17	JAQFXO	55	1815
△	18	JAQSF	58	1798
△	19	JROLYL/0	55	1760
△	20	JGOOXL/0	50	1700
△	21	JJQOQD	52	1612
△	22	JJONYG	50	1450
△	23	JGQSEZ	50	1250
△	24	JAONU	41	1148
△	25	JFOQIX	45	1125
△	26	JHOQYS/0	39	1053
△	27	JJQMKH/0	44	968
△	28	JAQBJ	35	700
△	29	JPILNY/0	16	208
△	30	JHOALH	11	88
△	31	JGQXSC/0	7	42
△	32	JAQIXW/0	5	25
△	33	JHOOZT	4	16
△	34	JHJWF	2	4

<NNS50>長野県内局個人50MHz

○	1	JAQCRI/0	67	2345
△	2	JAQIOF/0	65	2145
△	3	JAQFSE/0	62	1922

<NNS144>長野県内局個人144MHz

○	1	JJONVW/0	103	3914
○	2	JROQR/0	86	3010
△	3	JFOWIR/0	76	2432
△	4	JHOOV/0	76	2356

△	5	JHOGEV	66	2046
△	6	JAQWDZ	66	1848
△	7	JEONKR	65	1755
△	8	JAQNMQ	48	1056
△	9	JHODYN	28	420
△	10	JHODGG	25	400
△	11	JJQORA	20	180
△	12	JAQDQW	13	117
△	13	JFQMTA	11	88
△	14	JEQGUA	4	16

<NNS430>長野県内局個人430MHz

○	1	JROIYN/0	83	2656
△	2	JROBQU/0	66	1848
△	3	JJOLUL	34	612
△	4	JAQEVV	30	450
△	5	JJQNZ	19	247
△	6	JIOVWL/0	2	4

<NNS1200>長野県内局個人1200MHzUP

○	1	JFOBPT/0	11	88
---	---	----------	----	----

<NNCM>長野県内局社団マルチバンド

○	1	JHOYKS/0	282	36378
○	2	JROZDI/0	292	35332
○	3	JAQYMU/0	76	2584
△	4	JROYLB/0	63	2520
△	5	JAQYBI/0	62	2418
△	6	JROYJV/0	58	2146
△	7	JHOYHH	30	690
△	8	JROYAN	2	4

<長野県ジュニア部門>

○	1	JJQOQD	52	1612
○	2	JJONYG	50	1450
○	3	JJQMKH/0	44	968
○	4	JJQORA	20	180

<長野県クラブ対抗>

○	1	岡谷	55792
○	2	長野	43490
○	3	長野善光寺平	10610
○	4	上田	7517
○	5	志賀高原	6100
○	6	駒ヶ根	1700
○	7	真田六文銭	450
○	8	松川	221
○	9	大北	45

<SGSM>管外局個人マルチバンド

○	1	JA1VVH/1	66	2904
○	2	JH3XCU/0	67	2747
○	3	JJ7QED/0	59	2242
○	4	JR1UJX/0	62	2046
○	5	JR1DDO/1	60	1860
○	6	JJ8CAY/0	52	1508
○	7	JA1DCJ/0	30	540
○	8	JQ7TKQ/7	20	300
○	9	JA1COT	18	234
○	10	JG2CNZ	17	170
○	11	JH4XFZ/1	9	81
○	12	JH9ISS	6	36
○	13	JF2KRH/2	6	36
○	14	JF2CTY/2	6	30
○	15	JQ6PAQ/1	4	16
○	16	JR2NRP	4	16
○	17	JJ7GCL	4	12
○	18	JA1OYB	3	9
○	19	JG2REJ	3	9
○	20	JA7QFT	3	9
○	21	JF1HNL/1	3	6
○	22	7M1VUE/1	2	4
○	23	JQ1ATK	2	4
○	24	JR3OET/1	1	1
○	25	JQ1AHZ/6	1	1

<SGCM>管外局社団マルチバンド

○	1	JJ1YUA	14	168
○	2	JN1YSJ/1	5	20

<チェックログ>

8J0SC50A/0

- ・・・・・・上位入賞
- △・・・・・・交信賞(50局以上)
- ◎・・・・・・総合通信局長賞

第46回 JA0-VHFコンテスト コメント

- 集計ご苦労様です。今回は管外局との交信が例年より多かったと思います。コンテスト楽しませていただきました。50MHzでEsが出れば更に楽しめたと思いますがタイミング外れました。来年に期待したいと思います。
- ゆっくり、楽しかった
- 天気の心配がまったくないというのはありがたいです。午後に会議があるので早めに切り上げなければならぬのが残念でした。PCがなければコンテストはできないのにインバーターがトラブって非常に困りました。
- 次回も頑張ります。
- JA4エリアのコンテストにも少しだけ参加していきがしくて楽しかったですよ。アルビレックス新潟も勝ったし上機嫌でした。次回は新潟コンテストだ。
- 新潟市は北区以外の参加者が非常に少ないのが残念です。県外からわざわざやってきて参加してくれる局もあるのに・・・
- 毎年年中行事として楽しく参加させていただいております。
- 集計作業、大変お疲れさまです。2ndに邪魔されないようにと思っていたのですが、やはり邪魔されました。単身でフル参加できるまでまだまだかかりそうです。
- 楽しく参加させていただきました。
- お世話になっております。今年も参加させていただきました。最終日に朝からQRVしました。
- 歳でしょうか 24時までしか体が持ちません 声も枯れました 残念 この方法でよかったかな？
- 今回は15kgの荷物を背負って1420m(標高差1100m)まで登って運用しました。3時間の短い運用でしたが、高さがあったので遠くまで交信できました。
- 午前中達成致しました。来年も頑張ります。
- 次回もがんばりたいと思います。
- お天気は良かったが交信局数が伸びなかった。
- 少しだけの参戦ですが、楽しめました。
- 子供の野球の試合でサービスのみの運用でした。
- 参加局が少ないようでオペレートが大変暇でした。どうすれば参加局が増やせるでしょうか？
- 昨年より、長野北部局が多く取れました。
- この時とばかり、各局多く出て来られて賑やかになってありがたい。少し混みすぎますが！
- VHFコンテスト初の移動運用を実現できました。とても有意義でした。
- 集計ごころーさんです。
- 経ログですみません、ありがとうございました。
- 時間が無くてあんまり出来なかったけど、今度は50局目指して頑張りたいです!!
- 黒崎PA近くの田んぼから参加しました！
- 集計御苦労様です。今回は局数は少ないでしたが楽しく参加出来ました。QSO頂いた各局ありがとうございます。来年はがんばります。
- 今年は夜勤明けで、帰宅途中に“もしもヒット”にクルマを止めての参加でした。時間も遅く、ごく少ししか出来ませんでした。と、りあえず参加ということで..”;
- コンテスト委員長ご苦労様でした。2mのリグがトラブルで、昨年の40局マイナスで終了しました。今回は2400MHzが交信できずだったので、来年こそはトライしたいと思います。
- 北信地方が圧倒的に有利なコンテストにおいて、局数×マルチでは局数の少ない南信地方と多い北信地方では1局やった後の点数の増え方が違う。昔のように1+10点式に戻さないと、過去長野方面のみのコンテストになる。
- 参加局が減ったのか、それとも気力が減ったのか(？)、去年の半分ぐらいのQSOに終わりました。
- コンテスト新しく参加されている方もいましたが、全体的に参加局数少く感じました。高校生も何名か参加されていたので長野県支部QSOパーティやその他コンテストあることをPRしておきました。これから楽しみな声が聞けてよかったです。
- 近年北信方面の局とつながらなくてさびしいです。参加局も減少して静かです。
- 当方JARL会員ではありません。参考ログとして提出致します。
- JA0-VHFコンテストの開催を毎回楽しみにしています。短時間の参加でしたが参加局が年々少ない感じがしています。結果が見えてしまう通し番号のコンテストNo方式は、全てのアマチュア局が気軽に参加出来るように、改善したほうが良いと思います。DXコンテスト以外は信越管内独自の感じがいたします。
- クラブ参加しながらオペレーター後退時は生坂村に行ったり大町市に行ったりしました。車で3分も走れば別市別郡になるのでおもしろい所です。
- コンテストへは初参加で大変でしたが、とても有意義なものでした。
- ぜひ空中線電力別部門の設立をご検討頂きたいと思ひます。
- 集計ご苦労様です。よろしくお願ひします。初めての移動地でしたが新潟が良く入り今までで最高のコンディションでした。
- 出だしの遅れ・・・。今回はそれが全てでした。長野県内の参加局が少なく残念でした。
- QSO50局目標で25局に終わるも「プチ満足」
- ハンディー機で参加しました。
- 集計ごろうさまです。
- 今まで固定から参加していたが、沢山の局とQSOしたかったので、近くの山に移動しました。リグのグレードアップに痛感したが、とても楽しめました。
- 1200Mで12年ぶりに交信できました。
- 当日朝に東京を出発し、9時前に燕三条へ到着。そこからレンタカーで弥彦山へ移動し、中腹にて運用しました。風が強持参した八木が展開できず、全てハンディー用ホイップを使用しました。
- 昨年に引き続き県外から参加させて頂きました。楽しいコンテストでした。ありがとうございます。
- 3年連続の参加となります。今年は参加者が少ないように感じましたが運用時間を延ばしたため、得点は昨年と比較して大幅増でした。
- 初参加ですが、多くの方が参加されていてとても楽しめました。
- 初参加です。6mのシングルバンドのみでしたが、コンディションがBFでした。
- 主催者の方、お働きに感謝します。交信していただいた各局、ありがとうございました。
- 昨年に続いての参加です。3時間程の参加でしたが、今年はノイズが高いのとQSBが深く、思うようにQSO出来ませんでした。しかし、一時でもバンド内がにぎやかになり楽しい一時を過ごす事が出来ました。
- 初めて参加させていただきました。厳しいながらも何とか交信出来ました。
- CONDX今1つで、1局しかQSOできず！
- 6mは不安定なコンディションでした。
- 1エリアからの参加でしたが、山越えの電波を追いかけると同時に参加局の少なさには厳しさを感じました。そこで、規約の変更案を出してみますのでご検討をお願い致します。エリア外周士のQSOも1点としてカウントし、0エリア局は3点としてカウントする。但し、各周波数とも0エリア局を3局以上含み、それ以下の場合は0エリアのマルチポイントは0となる。モード、特に144MHz以上はSSBを推奨する。0エリア局は積極的に他エリア局にもサービスを実施する等、管内・管外局とも楽しめるコンテストにして頂ければ、参加局の減少にも歯止めがかかるのではないかと思います。

<<< JARL 信越地方本部 コンテスト委員会より >>>

今年もJA0-OSOならびにVHFコンテストにご参加いただき、ありがとうございました。
委員会一同感謝申し上げます。

当コンテスト委員会ではこの2つのコンテストに関し、毎年の開催に向けて、広報、ログの集計および審査、結果発表、表彰ならびに参加証の発行、翌年に向けてのルールの見直し等の業務を行っております。皆様からのご意見をもとに結構多岐に亘る内容を、委員各位協力して担当しております。

両コンテストを通じ、毎年言われていることは「参加局数が少ない」とのご意見です。ご存知のとおり、近年のアマチュア局数の減少はあらためて申し上げるまでもありません。ご参考までに、JARL主催のQSOパーティーの書類提出局数の推移を図1に示します。ここ10年で3分の1近くにまで減少していることがわかります。多くの局が参加されているQSOパーティーの局数推移は、現状を如実に表していると言えるでしょう。

それに対し、両コンテストでの書類提出局数は2001年以降は微減に留まっています(図2、図3)。ひとえにコンテストに対する皆様方のご理解ご協力の賜物と思えます。ただし裏を返せば、参加局の固定化、内容のマンネリ化という問題も潜んでいるとも言えます。

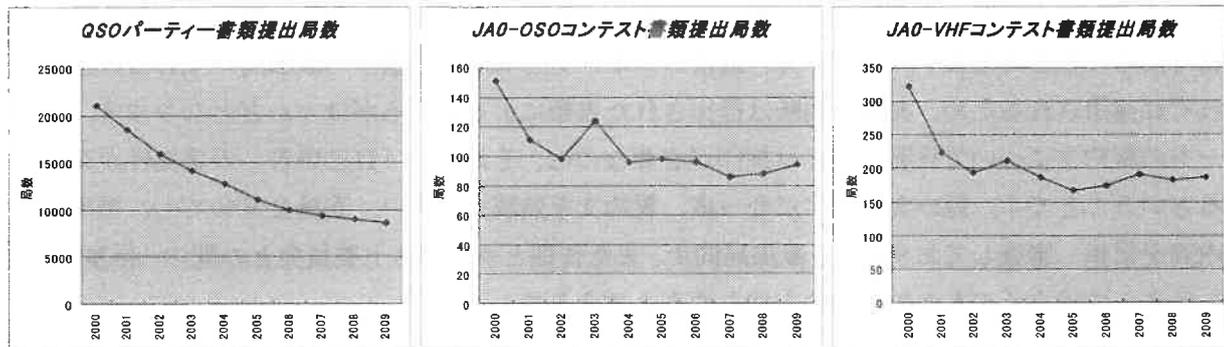


図1 QSOパーティー参加局

図2 OSOコンテスト参加局

図3 VHFコンテスト参加局

そういった問題の解決のため、コンテスト委員会では一時期、積極的な規約の見直しを行いアナウンスしてまいりました。好評をいただいたアイデアもあれば、反対され元に戻した内容もありました。これらの規約変更は、総合的には一定の効果がみられたとし、あまり頻繁な変更も好ましくないとの意見から、昨年以來大筋での変更を行わず、3年に一度程度の変更を行っていくような方向としております。来年も大きな変更は行わない予定です。皆様からのご意見は常に承り、検討課題とさせていただきます。引き続きご意見をお寄せくださいますようお願いいたします。

コンテスト参加局を増やすためには、まず普段からのアクティビティーを上げること、ともに声を掛け合ってアマチュア無線を楽しむ人を増やすこと(減らさないこと?)から始めたいと思います。

当委員会が考える、コンテストに対する2つの大きな基本的考え方

1. コンテストは電波を発射する「機会」(opportunity)である

普段電波を出すことが少なくなった局も、このときは無線機の電源を入れ、設備の点検がてら交信しましょう、というキッカケであるべきと考えています。コンテストは開催される日時、周波数等が決まっているのですから、通常よりも空振りは少ないでしょう。がんばっている局への「お声がけ」も喜ばれるでしょう。久しぶりの局と会えるかもしれません。すべては「機会」であり、コンテストの開催はその機会の提供である、と考えています。ですから、コンテスト委員会では1局でも多くの方が参加されることを望んでおり、同様に参加される皆様もそう感じておられると思います。参加局数が少ない今こそ、コンテストの存在意義が大きく問われるものになっています。規約の見直しなどによって、より参加しやすく、ともに楽しめるコンテストを目指しております。

2. コンテストはスポーツであり「競技」(competition)である

電波法上でのアマチュア業務には「競い合って互いをより高める」といった表現はありませんが、競技形式をとることによって訓練、研究の成果をより高め、その度合いによって表彰し名誉を与えるという手法をとっているもの、と考えることができます。スポーツである以上、スポーツマン精神が求められ、そこに不正や疑念が生じてはならないのは当然です。コンテスト委員会は皆さんから提出された書類を審査することによって、その競技の「審判員」を任されているわけですから、皆様の信頼を得た上での業務であるべきと考えます。また一方、通常のスポーツと異なり、選手(参加局)は各自の運用地にてそれぞれ運用されるため、実際の判断は提出された書類によるところがほとんどとなります。サマリーシートの誓約文について自署もしくは押印が必要なのは、それだけ「自己申告」の重要性が高いものであるということです。短い文章ですが今一度、誓約文を熟読ください。委員会としても、提出いただいた内容を信頼し審査しております。参加局同士、また皆様とコンテスト委員会との間の「信頼関係」が、コンテストの成立そのものための大切な要素と言えるでしょう。

これら2つの考え方を踏まえた上で、皆様から寄せられているご意見について、コンテスト委員会の見解をお伝えいたします。

・コンテスト中の他バンドへのQSYリクエストについて、他

基本的に、多くの方と多くのバンドで多くの交信ができるように、と考えております。競技としての不公平感が残りますが、交信相手が限られている現状では「交信局数の増加」を優先すべきと考え、特にルール化(10分間ルール等)は設けないことといたします。(ただし、呼ぼうと思っていた局がQSYしてしまっただけで交信できなかった、という苦情のコメントもあります。ご配慮ください。)同様に、ローカル局への交信依頼なども、これを機会に電波を出すことになれば(現状では)コンテストのアクティビティ向上とみなすべきと考えます。その際は折角ですので、より多くの局と交信されることを希望いたします。また審査の都合上、1交信であってもぜひ書類の提出をお願いいたします。お互いに、コンテスト結果という「記録を後世に残す」(大袈裟?)ことを意識していただければと思います。

- ・ 開催時期について

毎年天候が悪いとか、まだ雪が残っているとか、花見や田植えの時期とか、定番（！？）のご意見をいただきます。こればかりはそう簡単に変更できないものであり、コンテスト委員会も頭が痛いところです。先のアマチュア局減少の話と相反し、実はローカルコンテストの開催数は続々増加しています。週末は時間刻みで検討しないと空き時間（空き周波数ではない）がありません。信越だけでも両コンテストの他に各県支部で開催されるコンテスト、パーティーがあります。それぞれに特徴があり、どれでも良いというわけにはいきませんが、皆様のご都合のつく限りでのご参加をお願いいたします。

- ・ コンテスト中の運用地変更について

OSOコンテストでは2007年より参加途中での運用地の変更を認めることとしております。ただし、VHFコンテストについては、その競技性を維持するために従来どおり運用地変更不可といたします。

- ・ コンテストナンバーの連番について

OSOコンテストでは（詳細は省略いたしますが）審査の確実性を期すために、社団局も全バンド通しての一連番号としています。ご理解のほどお願いいたします。VHFコンテストでは「連番は不要では」というご意見もいただいております。今後の検討課題といたします。

- ・ JARL非会員局の参加について

現状では、交信賞や参加証等はお渡しできませんが、順位には入りますし、表彰対象ともなります。ローカル局お誘い合わせの上、ぜひご一緒にご参加くださいますようお願いいたします。

- ・ 電子ログについて

OSOコンテストは他の一般的なコンテストと規約が異なり、通常のコンテストログではなく一般的な交信用のログを流用して提出いただいております。今回より試験的に電子ログを受け付けましたが、結果的にはコンテスト委員会側でプリントアウトして紙で審査しているというのが現状です。郵送分も含めPCで打ち込んだログは手書きログよりも審査がしやすい？ということで、その点有難いということがありました。ただし、手書きからの写し違い等に十分ご注意ください、お送りいただく前にぜひ再度確認をお願いいたします。

（書類提出アドレスでの転送容量の関係で、多くの局にメール再送をお願いいたしました。ご迷惑をおかけしましたことをお詫びいたします。）

なお、VHFコンテストにつきましては、一般的な電子ログ形式（「JARL形式」といわれるもの）での送付をお願いしております。ご協力をお願いいたします。

コンテスト委員会のサイトで書類の見本がダウンロードできるようになっておりますが、使いにくいところのご指摘がございます。こちらでも検討しておりますが、どなたかFBなものを作成していただけたらたいへん助かります。ご協力いただけないでしょうか？

・電源係数について、ハンディー機部門について（OSO）

非常通信を想定したコンテストですので、ぜひ検討させてください。

・得点の減点について（OSO）

OSOコンテストでは、提出いただきました書類を詳細にチェックし、細かい減点を行っております。順位表をご覧いただければわかりますが、何らかの減点がされている局がほとんどです。まずは相手局の書類が提出されていないだけで5点減点になりますが、その他にも1点刻みで減点がなされています。ご自分の減点内容についてのご質問を承りますので、必要な方はご連絡ください。書類提出無き場合は相手局が減点される規約になっておりますので、お忘れなく提出をお願いいたします。書類提出までがコンテストです。

・得点の計算方法について（VHF）

2006年より、得点の計算方法を「交信局数+（このコンテストのための特設）地域数×10」から、一般的な「交信局数×マルチ（市郡区、都府県支庁）」に変更しております。計算方法を間違える局が多いこと、参加のしやすさなどからの変更です。以前の方法に戻したらどうかのご意見もいただいておりますが、参加局数の少なさや不公平さへの根本的な解決にはならないと思われまます。（現状で計算方法のみ変更しても、順位の大勢に変化はありません。）地域別入賞の新設など、違った切り口からのアイデアもあります。ご意見お寄せください。

・管外局からのご意見について（VHF）

管外局同士の交信を有効にする、モードはSSBを推奨等のご意見をいただきました。両コンテストとも元々は信越管内のみで行われていたものであり、コンテスト活性化の一環としてVHFコンテストで管外局部門を設置した経緯があります。基本的には従来のやり方を継承していくものであり、一部で行われている「管内局との交信3点、管外同士1点」という規約は馴染まないと考えております。モードも144MHz以上はFMの運用が中心となっている信越管内では自然なことではありますが（FMでこれだけアクティブなコンテストが開催できるのは幸せなエリアです！）、管外局との交信で点を伸ばそうという局はぜひSSBやCWでの交信にもチャレンジしていただきたいと思ひます。モードが異なった場合に得点加算することも、今後検討課題としたいと思ひます。管外局の参加は年々増加傾向にあります。管内の皆様からもよりアクティブにご参加いただき、さらにコンテストを盛り上げていただきますようお願いいたします。

以上です。この後各県主催のパーティー等も開催されます。規約をご確認いただき、また各局お誘い合わせの上、より多くの皆様にご参加いただきたく、重ねてお願いいたします。

また、コンテスト委員会では、私たちとともにコンテスト運営にご協力していただける委員を募集しています。興味のある方はぜひご連絡ください。

文責：JROBAQ/西山 浩平（信越コンテスト委員長）

JARL会員歴 20年表彰者（支部表彰）

JARLでは通常総会において、会員歴30年・40年・50年表彰を行っております。
この20年表彰は新潟県支部独自の表彰規定に基づくもので、すこしでも多くの方からJARLにご入金頂き、会員継続をして頂くと共に支部大会にご参加して頂くことを願い第24回支部大会から始めたものです。

（敬称略）

識別番号	氏名	識別番号	氏名
JA φ ABZ	石黒 泰男	JE φ KPM	関 好博
JA φ BJG	瀬沼 康男	JE φ KZU	黒崎 隆志
JA φ BJY	松田 慶一	JE φ LNS	小池 孝徳
JA φ DXZ	上田 芳克	JE φ MLM	鈴木 聡
JA φ ELA	犬塚 守光	JE φ MOX	高杉 敏文
JA φ ELW	阿部 政康	JE φ MVJ	志田 和正
JA φ GCJ	長場 新一	JE φ MZP	小飯塚 明
JA φ GIZ	外川 正明	JE φ NCD	大野 浩男
JA φ HON	金子 好和	JE φ NML	和田 一昭
JA φ JGA	亀倉 彰三	JE φ NMQ	山本 昌広
JA φ MWU	塚野 芳司	JE φ NRT	大野 嘉彦
JA φ PVL	遠藤 一雄	JE φ NSM	江部 玉雄
JA φ PVY	丸田 敏章	JE φ OBX	南雲 正直
JA φ UNG	五十嵐 秀夫	JE φ OLM	小出 満明
JA φ VLJ	高見 幸一	JE φ OMG	関谷 成夫
JA φ YKA	JARL糸魚川クラブ	JE φ OTS	加藤 哲夫
JH φ CUG	山之内 文雄	JE φ OUF	栗原 光治
JH φ DPV	久川 富治	JE φ OUI	天野 裕
JH φ GWK	鷺澤 顕道	JE φ PFX	神田 修
JH φ IAM	笠原 孝明	JE φ PLG	佐野 謙一
JH φ MLT	外山 和久	JE φ PPF	新保 克己
JH φ PVK	吉田 勝弘	JE φ QOS	佐々木 安衛
JH φ VAA	岡村 昌泰	JE φ QVQ	小山 孝雄
JH φ VJW	野島 勤	JE φ RLD	渋谷 博
JH φ WKQ	甲斐 清美	JE φ RHM	渡辺 誠
JR φ FTJ	丸田 洋一	JE φ RMR	佐藤 善二
JR φ JKB	前田 友好	JE φ RNE	岡田 剛
JE φ HBT	西巻 大介	JE φ SQP	古山 峻
JE φ HNT	風間 康博	JE φ TFD	高野 栄作
JE φ IUR	片岡 裕一	JE φ TOQ	宮竹 秀一
JE φ JEY	赤松 忠	JE φ TWM	三富 芳昭
JE φ JRO	森田 巖	JE φ UOO	朝倉 紅子
JE φ KGA	小野寺 正人	JM2INX	新海 英樹
JE φ KOK	杉田 久	JA9DMC	竹内 光雄

会員歴 30年表彰（釧路総会にて）

識別番号	氏名	識別番号	氏名
JA φ VX	後藤 英男	JH φ JQS	小川 利一郎
JA φ ALB	市川 二三男	JH φ JUI	星野 政博
JA φ CMB	渡辺 則雄	JH φ JZW	井浦 悟
JA φ DET	島津 茂夫	JH φ KXD	中町 一光
JA φ EEX	牧野 広養	JH φ LAK	加納 一郎
JA φ GTV	佐藤 和好	JH φ LDT	島峯 幸寿
JA φ HHA	松崎 一郎	JH φ LEF	田中 新一
JA φ HZX	吉田 豊	JH φ LFB	樋口 智
JA φ KME	大塚 栄太郎	JH φ LFE	木村 金也
JA φ PDU	村山 武司	JH φ LGW	佐藤 達雄
JA φ RGV	小柳 徹夫	JH φ LME	姉崎 静記
JA φ RJO	桜井 一郎	JH φ LMO	中野 和芳
JA φ XIQ	小林 徳明	JH φ LPE	平山 勝宏
JA φ YRW	新潟水道無線部	JH φ LTJ	岩野 靖
JH φ DLK	小林 松雄	JH φ LZK	茂木 暢雄
JH φ FZG	山田 政和	JH φ MAQ	藤田 繁幸
JH φ HDP	中沢 治道	JH φ MBO	横木 博
JH φ HHF	斎藤 武人	JH φ MEB	前田 敬三
JH φ HJG	大塚 清	JH φ MJW	笛木 信幸
JH φ JAA	田澤 徹	JH φ MMJ	渡辺 義人
JH φ JDN	望月 要一		

会員歴 40年表彰（釧路総会にて）

識別番号	氏名	識別番号	氏名
JA φ EBL	森山 正博	JA φ FUB	寺島 三郎
JA φ FMB	堤 正敏	JA φ GJJ	大島 幸市
JA φ FNL	江口 郁夫		

会員歴 50年表彰（釧路総会にて）

識別番号	氏名	識別番号	氏名
JA φ JB	桜井 弘文	JA φ NY	板垣 研
JA φ KA	海津 一郎		

支部大会開催の記録

大会	開催日	開催地	開催場所	ホストクラブ	支部長	本部長	評議員	監査長
第1回	S48.06.24	新潟市	新潟会館	新潟クラブ	JA0AA	JA0IA	JA0AD	JA0BJ
第2回	S49.07.28	長岡市	長岡市立劇場	長岡クラブ	JA0AW	JA0AA	JA0DL	JA0AD
第3回	S50.07.20	上越市	上越市社会教育会館	上越クラブ	JA0AW	JA0AA	JA0DL	JA0AD
第4回	S51.07.25	新発田市	諏訪神社「豊谷殿」	新発田クラブ	JA0AW	JA0AA	JA0DL	JA0AD
第5回	S52.07.03	小千谷市	小千谷市民会館	小千谷クラブ	JA0AW	JA0AA	JA0DL	JA0AD
第6回	S53.07.02	糸魚川市	糸魚川市民会館	糸魚川クラブ	JA0AW	JA0IA	JA0DL	JA0AD
第7回	S54.07.01	弥彦村	弥彦村総合文化会館	弥彦クラブ	JA0AW	JA0IA	JA0DL	JA0AD
第8回	S55.07.20	湯之谷村	国民宿舎「ゆのたに荘」	小出クラブ	JA0AW	JA0IA	JA0DL	JA0AD
第9回	S56.10.04	上越市	上越市社会教育会館	上越クラブ	JA0AW	JA0IA	JA0DL	JA0AD
第10回	S57.07.18	村上市	村上市民会館	北越クラブ	JA0AW	JA0AD	JA0DL	JA0JZ
第11回	S58.07.17	栃尾市	栃尾市民会館	栃尾クラブ	JA0AW	JA0AD	JA0DL	JA0JZ
第12回	S59.06.24	柏崎市	柏崎市産業文化会館	柏崎クラブ	JA0DL	JA0AD	JA0HYU	JA0JZ
第13回	S60.07.14	五泉市	五泉市民会館	五泉クラブ	JA0DL	JA0AD	JA0HYU	JA0JZ
第14回	S61.07.20	三条市	三条市体育文化会館	三条クラブ	JA0DL	JA0IA	JA0HYU	JA0JZ
第15回	S62.07.05	新井市	新井市勤労者研修センター	新井クラブ	JA0DL	JA0IA	JA0HYU	JA0JZ
第16回	S63.07.17	新津市	新津市民会館	新津クラブ	JA0DL	JA0BJ	JA0HYU	JA0JZ
第17回	H01.07.23	十日町市	十日町クロスステン	十日町クラブ	JA0DL	JA0BJ	JA0HYU	JA0JZ
第18回	H02.07.22	糸魚川市	糸魚川市民会館	糸魚川クラブ	JA0BNP	JA0DL	JA0ARF	JA0JZ
第19回	H03.07.21	水原町	水原町公民館	水原クラブ	JA0BNP	JA0DL	JA0ARF	JA0JZ
第20回	H04.07.19	六日町	六日町文化会館	六日町クラブ	JA0BNP	JA0DL	JA0ARF	JA0JZ
第21回	H05.07.18	上越市	リージョンプラザ上越	上越クラブ	JA0BNP	JA0DL	JA0ARF	JA0JZ
第22回	H06.07.17	燕市	燕市文化会館	燕クラブ	JA0ARF	JA0HC	JA0AAQ	JA0JZ
第23回	H07.07.16	見附市	見附市文化会館	見附クラブ	JA0ARF	JA0HC	JA0AAQ	JA0JZ
第24回	H08.07.21	豊栄市	豊栄中央公民館	豊栄クラブ	JA0ARF	JA0HC	JA0AAQ	JA0JZ
第25回	H09.07.20	新井市	新井市ふれあい会館	新井クラブ	JA0ARF	JA0HC	JA0AAQ	JA0JZ
第26回	H10.07.19	長岡市	長岡リリックホール	長岡クラブ	JA0AAQ	JA0ARF	JA0FVU	JA0JZ
第27回	H11.07.11	新潟市	新潟東映ホテル	新潟クラブ	JA0AAQ	JA0ARF	JA0FVU	JA0EQO
第28回	H12.07.16	糸魚川市	ビーチホールまがたま	糸魚川クラブ	JA0FVU	JA0ARF	JA0DWY	JA0EQO
第29回	H13.07.15	田上町	湯田上温泉「わか竹」	田上クラブ	JA0FVU	JA0ARF	JA0DWY	JA0EQO
第30回	H14.07.21	新発田市	新発田市生涯学習センター	新発田クラブ	JA0FVU	JA0HC	JA0OZZ	JA0BFA
第31回	H15.07.20	上越市	国民年金健康センター上越	上越クラブ	JA0FVU	JA0HC	JA0OZZ	JA0BFA
第32回	H16.07.18	川口町	和楽美の湯 ホテル蒼丘	小千谷クラブ	JA0BFA	JA0HC	JA0OZZ	JA0YI
第33回	H17.07.24	吉田町	吉田町産業会館	弥彦クラブ	JA0BFA	JA0HC	JA0OZZ	JA0YI
第34回	H18.07.09	柏崎市	柏崎市産業文化会館	柏崎クラブ	JR0BAT	JA0OZZ	JA0IXW	JA0BFA
第35回	H19.07.15	五泉市	さくらんど会館	五泉クラブ	JR0BAT	JA0OZZ	JA0IXW	JA0BFA
第36回	H20.07.20	妙高市	妙高市勤労者研修センター	新井クラブ	JA0LFV	JA0OZZ	JA0IXW	JE0GUA
第37回	H21.07.19	見附市	見附市中央公民館	見附クラブ	JA0LFV	JA0OZZ	JA0IXW	JE0GUA

H12より、評議員は信越で1名に変更となりました。

全信越アワード

発行者 J A R L 信越地方本部

発行開始日 平成 1 1 年 8 月 1 日 (1 9 9 9 年)

ルール * 信越管内で運用するアマチュア局と交 (受) 信し、得た Q S L カードで申請時に現存する全市町村若しくは全市全郡を収集する。

* 不足箇所があった場合は J A φ R L 及び信越管内で運用する特別局・特別記念局の Q S L カード 1 枚に付き一箇所の割合で代用できる。(代用地はその旨をリストの備考欄に朱書きすること)

* ゲストオペレートについては、J A R L 制定のアワード規約に準ずる。申請者の移動範囲は、同一都道府県内を有効とする。S W L 及び D X にも発行する。

クラス 全市町村賞 A 申請時に信越管内で現存する全市町村 (1 1 1 市町村)
 全市全郡賞 B 申請時に信越管内で現存する全市全郡 (3 9 市 2 4 郡)
 (2 0 0 9 年 4 月 現在)

特記事項 バンド・モード・Q R P ・全常置局・全移動局 について特記する。

有効交信日 平成 1 1 年 8 月 1 日 (1 9 9 9 年) 以降の Q S O を有効とする。

申請書類 J A R L 制定のアワード用紙 (A) 又は同等のもの。
 J A R L 会員 2 名の Q S L 所持証明 G C R が 必要です。また、特定申請用紙 (8 枚組) が用意されておりますので、希望者は ¥ 2 0 0 (定額小為替) + S A S E にて申請先までご請求ください。

申請料 J A R L 会員 ¥ 6 0 0 (定額小為替)
 J A R L 非会員 ¥ 1 2 0 0 (定額小為替)
 送料 (定形外 1 0 0 g) ¥ 1 4 0 (切 手)

申請方法 申請書類 + 申請料 + 送料を申請先へ送付する。

申請先 〒381-0045 長野市桐原 2 - 2 2 - 8
 J A R L 信越地方本部 アワードマネージャー
 J A φ C C R 滝澤 和昌
 E-Mail ja0ccr@jarl.com



アマチュアコード

1. **アマチュアは、良き社会人であること**
法を守り、マナーを身につけ、JARLと共にアマチュア無線の発展に努力する。
1. **アマチュアは、健全であること**
アマチュア無線は趣味であり、仕事、学業、家庭をおろそかにしない。
1. **アマチュアは、親切であること**
通信には友愛の心を、初心者には親切な指導を、社会へは奉仕をおしまない。
1. **アマチュアは、進歩的であること**
常に科学的な進歩を求め、能率的で有為な通信ができるようにする。
1. **アマチュアは、国際的であること**
アマチュア無線を通じて諸外国に友を求め、国際親善に寄与する。

平成21年度新潟県支部スローガン

成功させよう8Nφ記念局

新潟県支部大会運営クラブおよび代表者

見附アマチュア無線クラブ

JRφGSJ

近藤 徳太郎

「個人情報保護法について」

この冊子に記載されている名簿の住所、氏名、コールサインなどは個人情報保護法によって保護されています。従って、記載内容についてはアマチュア無線家相互の連絡のために使用する以外の営利目的などでの使用および転用を禁止します。また、この冊子は公序良俗に基づいた取り扱いをお願いいたします。

平成21年7月19日 発行

発行人

社団法人 日本アマチュア無線連盟
信越地方本部 新潟県支部
支部長 JAφLFV 大塚 久夫
〒947-0005 新潟県小千谷市旭町10-45
E-Mail : ja01fv@jarl.com

編集

新潟県支部
新潟県支部ホームページアドレス <http://www.jarl.com/niigata/>